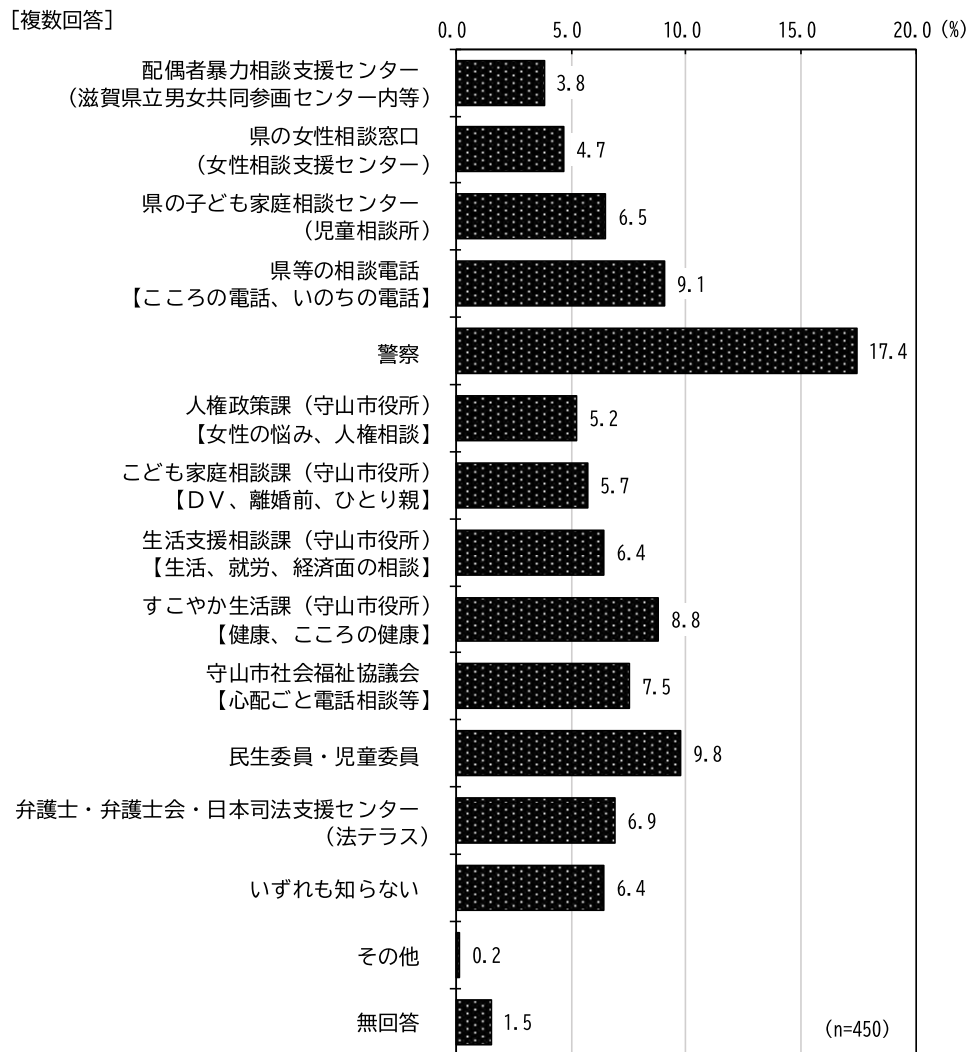


問21 あなたは、困難な状況にあるときに次の相談機関を利用できることを知っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「警察」が17.4%と最も多く、次いで「民生委員・児童委員」が9.8%、「県等の相談電話【こころの電話、いのちの電話】」が9.1%と続いている。一方で、「いずれも知らない」が6.4%となっている。

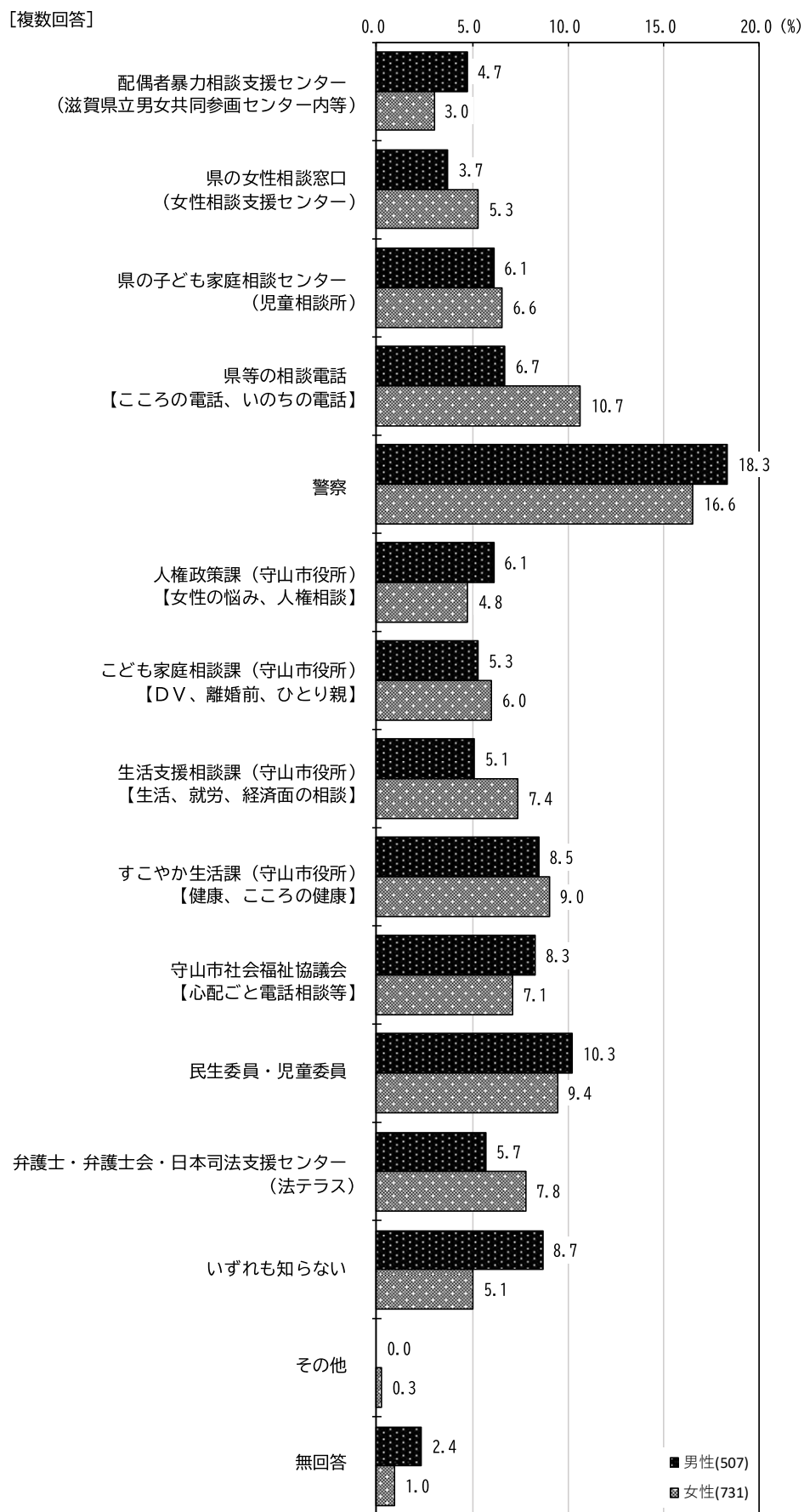
【全体】



回答数 : 1,259

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同様の傾向となっている。

【性別】



() : 回答数

【性・年代別（男性）】

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

[複数回答]	全体 (1,259)	男性							
		10歳代 (14)	20歳代 (26)	30歳代 (18)	40歳代 (37)	50歳代 (42)	60歳代 (84)	70歳代 (145)	80歳代 以上 (141)
配偶者暴力相談支援センター (滋賀県立男女共同参画センター内等)	3.8	0.0	3.8	5.6	2.7	4.8	6.0	4.1	5.7
県の女性相談窓口 (女性相談支援センター)	4.7	0.0	3.8	5.6	0.0	9.5	4.8	3.4	2.8
県の子ども家庭相談センター (児童相談所)	6.5	0.0	3.8	5.6	2.7	9.5	4.8	8.3	5.7
県等の相談電話 【こころの電話、いのちの電話】	9.1	28.6	3.8	11.1	2.7	9.5	7.1	5.5	5.7
警察	17.4	35.7	30.8	22.2	27.0	26.2	20.2	13.1	13.5
人権政策課（守山市役所） 【女性の悩み、人権相談】	5.2	7.1	0.0	0.0	5.4	0.0	4.8	10.3	6.4
こども家庭相談課（守山市役所） 【DV、離婚前、ひとり親】	5.7	7.1	3.8	5.6	5.4	4.8	4.8	7.6	3.5
生活支援相談課（守山市役所） 【生活、就労、経済面の相談】	6.4	0.0	0.0	5.6	8.1	0.0	2.4	6.2	7.8
すこやか生活課（守山市役所） 【健康、こころの健康】	8.8	7.1	7.7	5.6	5.4	4.8	8.3	6.9	12.8
守山市社会福祉協議会 【心配ごと電話相談等】	7.5	0.0	3.8	0.0	8.1	2.4	3.6	11.7	12.1
民生委員・児童委員	9.8	0.0	3.8	5.6	8.1	2.4	10.7	13.8	12.1
弁護士・弁護士会・日本司法支援セン ター（法テラス）	6.9	14.3	11.5	11.1	10.8	7.1	7.1	4.1	2.1
いずれも知らない	6.4	0.0	23.1	16.7	13.5	16.7	13.1	3.4	5.0
その他	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4	1.4	5.0

単位：%

【性・年代別（女性）】

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

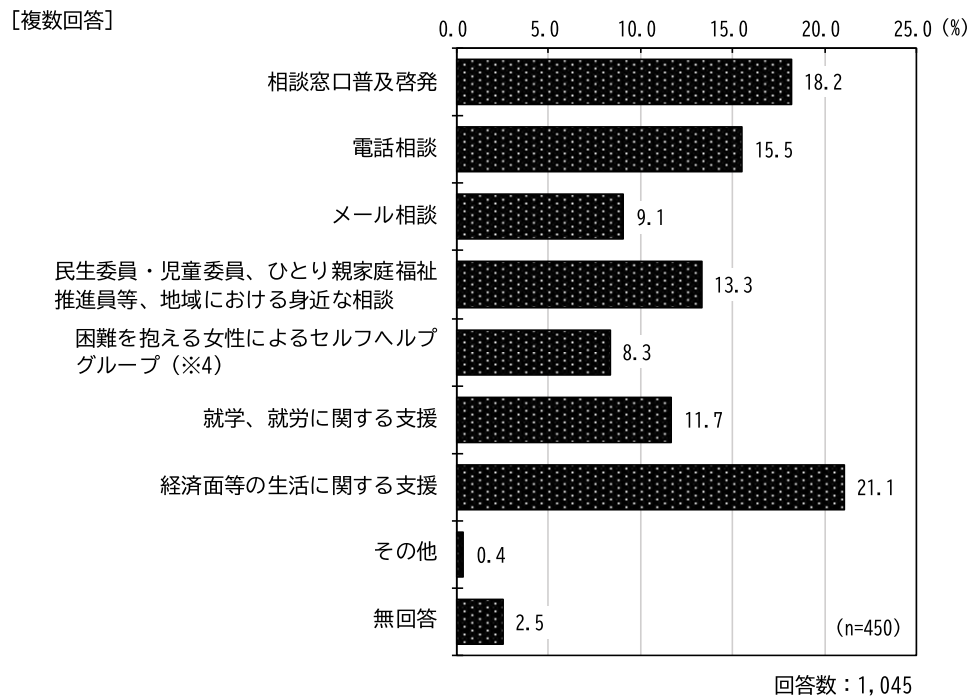
〔複数回答〕	全体 (1,259)	女性							
		10歳代 (37)	20歳代 (63)	30歳代 (92)	40歳代 (91)	50歳代 (88)	60歳代 (114)	70歳代 (183)	80歳代 以上 (63)
配偶者暴力相談支援センター （滋賀県立男女共同参画センター内等）	3.8	0.0	6.3	5.4	2.2	3.4	1.8	2.7	1.6
県の女性相談窓口 （女性相談支援センター）	4.7	2.7	9.5	5.4	1.1	8.0	5.3	6.0	3.2
県の子ども家庭相談センター （児童相談所）	6.5	8.1	6.3	12.0	9.9	4.5	5.3	5.5	1.6
県等の相談電話 【こころの電話、いのちの電話】	9.1	13.5	14.3	13.0	14.3	13.6	7.0	8.7	4.8
警察	17.4	21.6	17.5	15.2	26.4	19.3	20.2	10.9	6.3
人権政策課（守山市役所） 【女性の悩み、人権相談】	5.2	2.7	4.8	5.4	2.2	2.3	6.1	6.6	4.8
こども家庭相談課（守山市役所） 【DV、離婚前、ひとり親】	5.7	13.5	9.5	8.7	5.5	3.4	3.5	5.5	4.8
生活支援相談課（守山市役所） 【生活、就労、経済面の相談】	6.4	5.4	6.3	5.4	7.7	3.4	8.8	9.3	9.5
すこやか生活課（守山市役所） 【健康、こころの健康】	8.8	8.1	12.7	9.8	7.7	4.5	5.3	10.4	15.9
守山市社会福祉協議会 【心配ごと電話相談等】	7.5	2.7	3.2	3.3	3.3	4.5	10.5	9.3	15.9
民生委員・児童委員	9.8	5.4	1.6	5.4	4.4	11.4	12.3	12.6	15.9
弁護士・弁護士会・日本司法支援セン ター（法テラス）	6.9	16.2	6.3	6.5	8.8	11.4	8.8	5.5	4.8
いずれも知らない	6.4	0.0	0.0	4.3	6.6	9.1	5.3	4.9	6.3
その他	0.2	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
無回答	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	1.6	4.8

単位：％

問22 あなたは、困難な問題を抱える女性に対する支援として、どのような支援が効果的であると思いますか。特に効果的だと思うもの3つまで選び、○をつけてください。

「経済面等の生活に関する支援」が21.1%と最も多く、次いで「相談窓口普及啓発」が18.2%、「電話相談」が15.5%と続いている。

【全体】

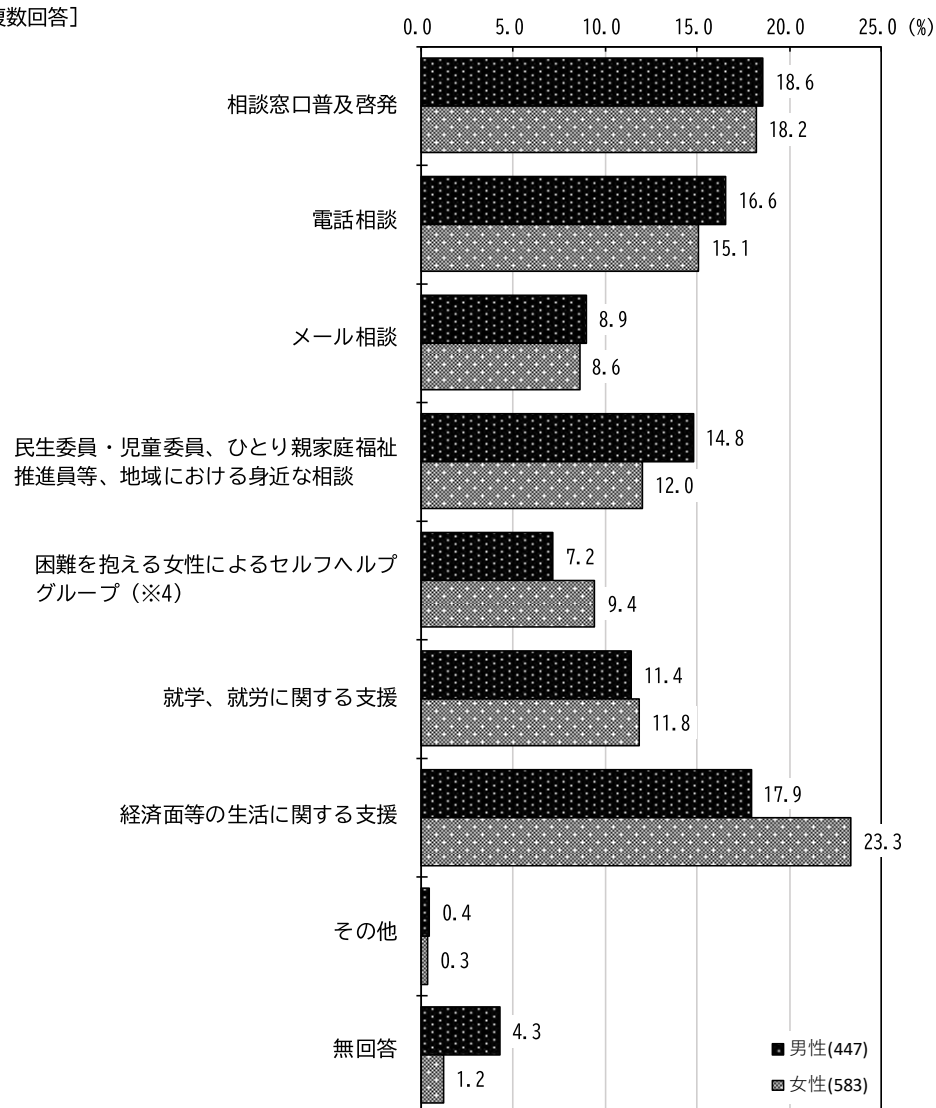


※4 セルフヘルプグループ…同じ境遇の人々が悩みを共有する自助グループのこと。

性別では、女性は「経済面等の生活に関する支援」の割合が高くなっている。

【性別】

[複数回答]



() : 回答数

【性・年代別】

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

〔複数回答〕	全体 (1,045)	男性							
		10歳代 (20)	20歳代 (34)	30歳代 (26)	40歳代 (39)	50歳代 (49)	60歳代 (77)	70歳代 (105)	80歳代 以上 (97)
相談窓口普及啓発	18.2	10.0	8.8	19.2	12.8	14.3	<u>20.8</u>	<u>24.8</u>	19.6
電話相談	15.5	<u>20.0</u>	14.7	<u>23.1</u>	10.3	<u>26.5</u>	15.6	16.2	13.4
メール相談	9.1	<u>20.0</u>	8.8	15.4	7.7	14.3	9.1	9.5	2.1
民生委員・児童委員、ひとり親家庭 福祉推進員等、地域における身近な相談	13.3	5.0	8.8	11.5	15.4	8.2	18.2	14.3	<u>20.6</u>
困難を抱える女性によるセルフヘルプ グループ	8.3	5.0	11.8	15.4	10.3	4.1	9.1	6.7	3.1
就学、就労に関する支援	11.7	<u>20.0</u>	14.7	3.8	15.4	14.3	7.8	10.5	11.3
経済面等の生活に関する支援	<u>21.1</u>	<u>20.0</u>	<u>29.4</u>	7.7	<u>28.2</u>	16.3	14.3	15.2	18.6
その他	0.4	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0
無回答	2.5	0.0	0.0	3.8	0.0	2.0	3.9	2.9	11.3

単位：％

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

〔複数回答〕	全体 (1,045)	女性							
		10歳代 (23)	20歳代 (36)	30歳代 (73)	40歳代 (81)	50歳代 (76)	60歳代 (108)	70歳代 (132)	80歳代 以上 (54)
相談窓口普及啓発	18.2	13.0	16.7	15.1	11.1	14.5	19.4	<u>25.8</u>	<u>20.4</u>
電話相談	15.5	8.7	11.1	12.3	12.3	11.8	18.5	17.4	<u>20.4</u>
メール相談	9.1	8.7	2.8	6.8	9.9	17.1	13.0	3.8	3.7
民生委員・児童委員、ひとり親家庭 福祉推進員等、地域における身近な相談	13.3	21.7	8.3	9.6	9.9	7.9	7.4	16.7	<u>20.4</u>
困難を抱える女性によるセルフヘルプ グループ	8.3	8.7	5.6	5.5	11.1	14.5	7.4	11.4	7.4
就学、就労に関する支援	11.7	13.0	22.2	19.2	17.3	11.8	8.3	6.1	7.4
経済面等の生活に関する支援	<u>21.1</u>	<u>26.1</u>	<u>30.6</u>	<u>30.1</u>	<u>28.4</u>	<u>21.1</u>	<u>25.9</u>	17.4	13.0
その他	0.4	0.0	2.8	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0
無回答	2.5	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	1.5	7.4

単位：％

7 男女平等意識について

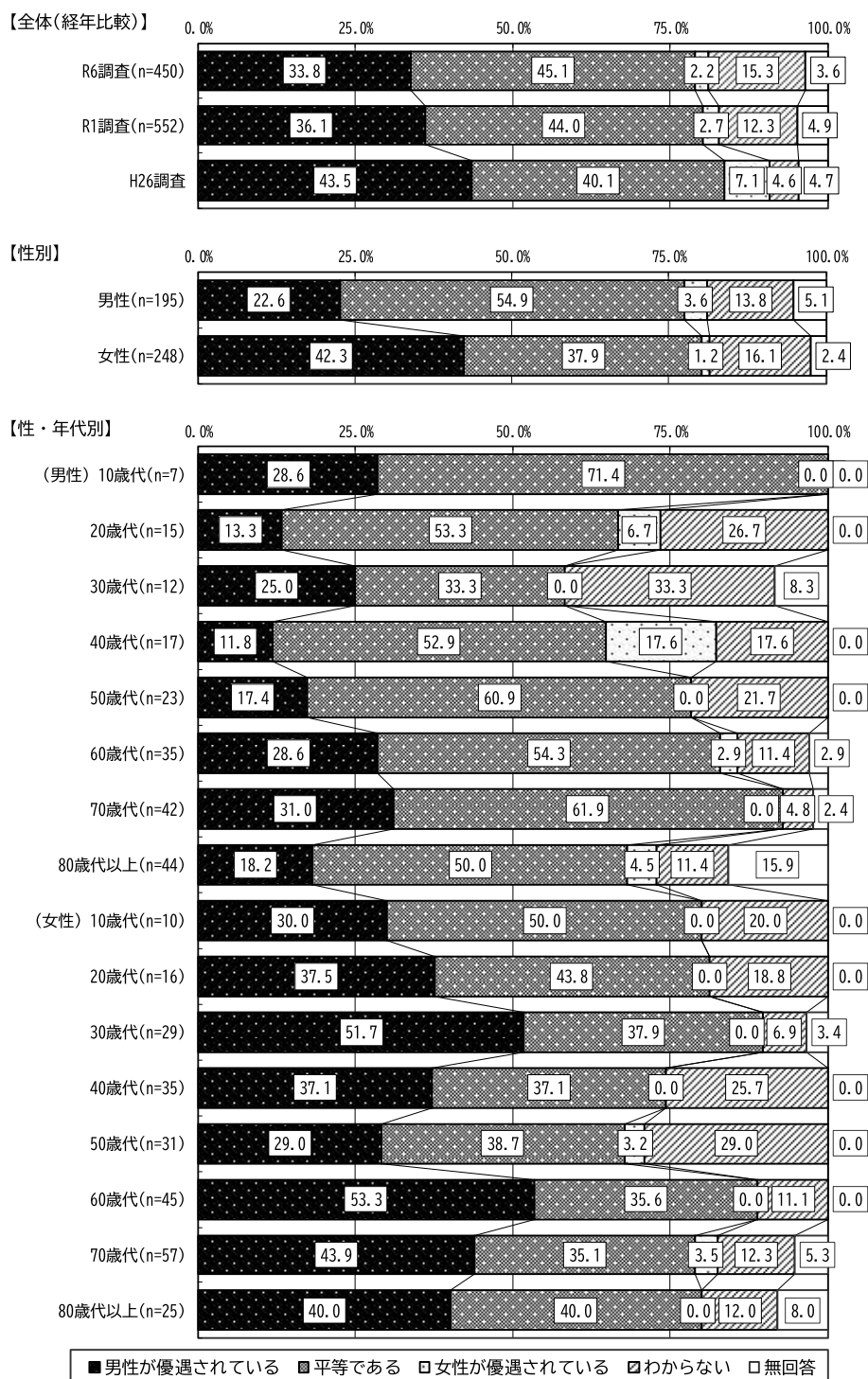
問23 あなたは、次の分野において男女は平等になっていると思いますか。(〇はそれぞれ1つ)

① 家庭生活で

「平等である」が45.1%と最も多く、次いで「男性が優遇されている」が33.8%、「女性が優遇されている」が2.2%となっている。

性別では、男性は「平等である」54.9%であり、女性は「男性が優遇されている」が42.3%と最も多くなっている。

性別・年代別では、男性はどの年代も「平等である」が、女性は30歳代、40歳代、60歳代以上で「男性が優遇されている」が最も多くなっている。(女性40歳代、80歳代以上は「平等である」と同率)

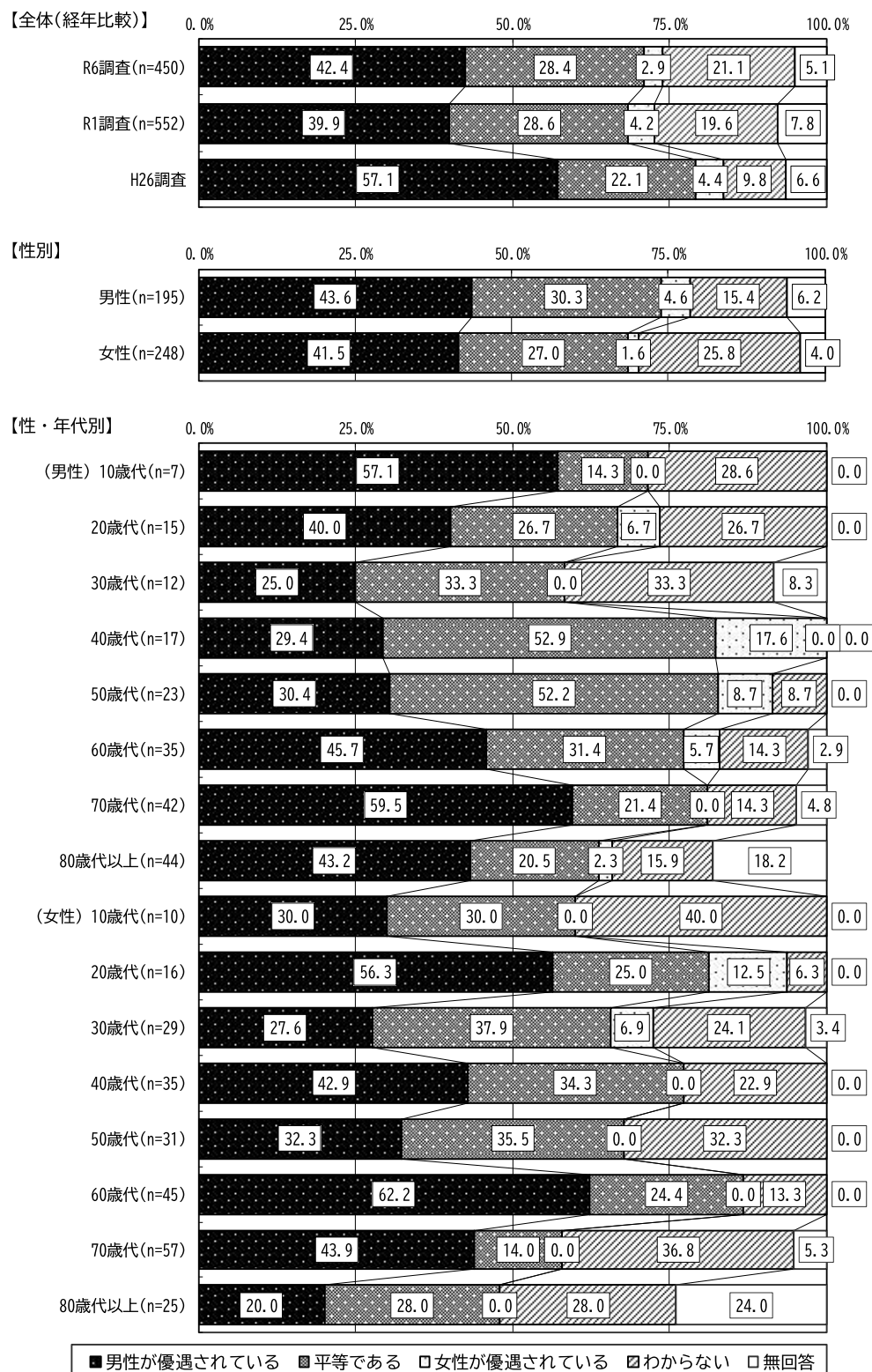


② 職場の中で

「男性が優遇されている」が42.4%と最も多く、次いで「平等である」が28.4%、「女性が優遇されている」が2.9%となっている。

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

性別・年代別では、男性は10歳代、20歳代、60歳代以上で「男性が優遇されている」が、その他の年代で「平等である」が最も多くなっている。女性は20歳代、40歳代、60歳代、70歳代で「男性が優遇されている」が、その他の年代で「平等である」が最も多くなっている。

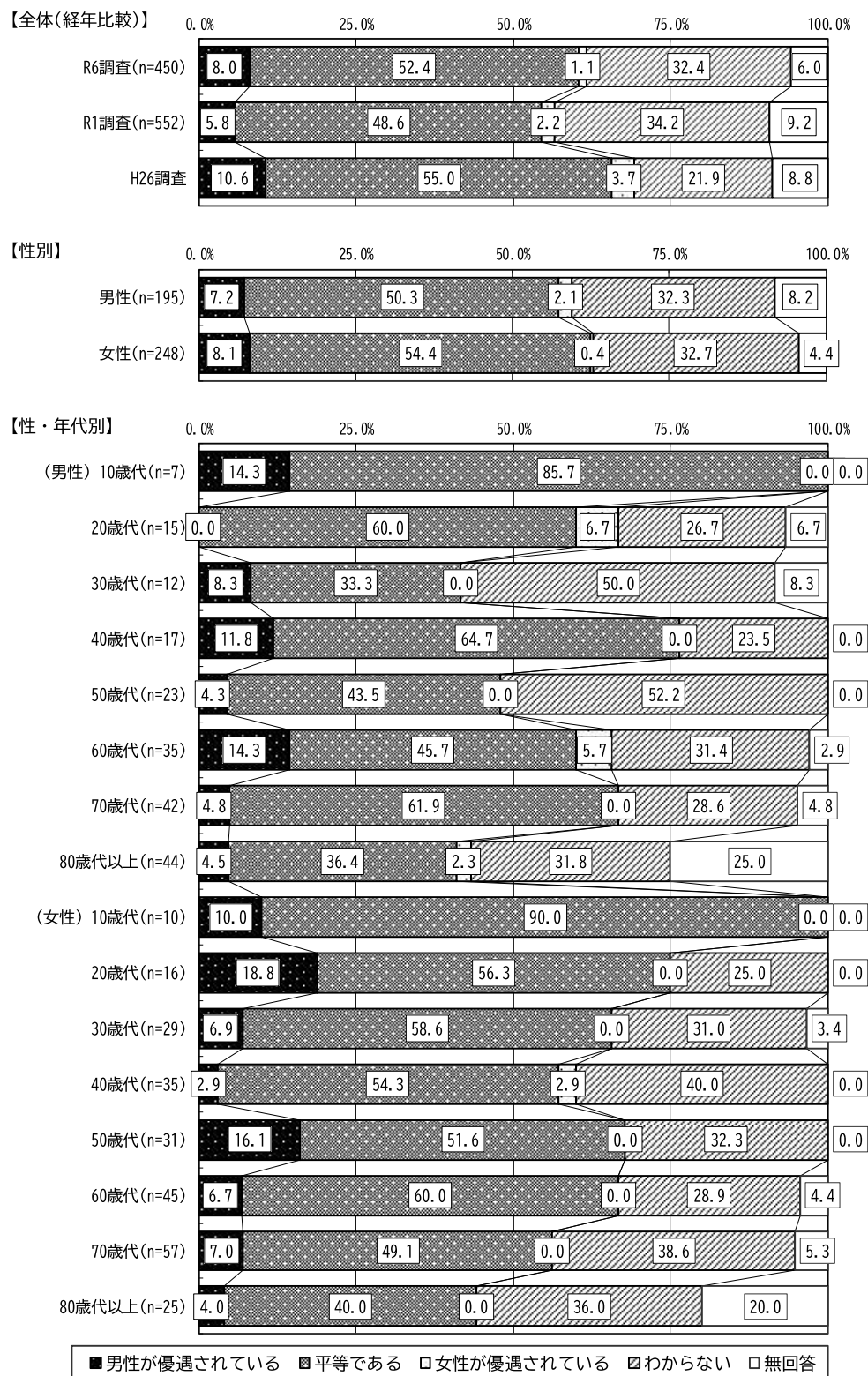


③ 学校の中で

「平等である」が52.4%と最も多く、次いで「男性が優遇されている」が8.0%、「女性が優遇されている」が1.1%となっている。

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともに概ねどの年代も「平等である」が最も多くなっている。

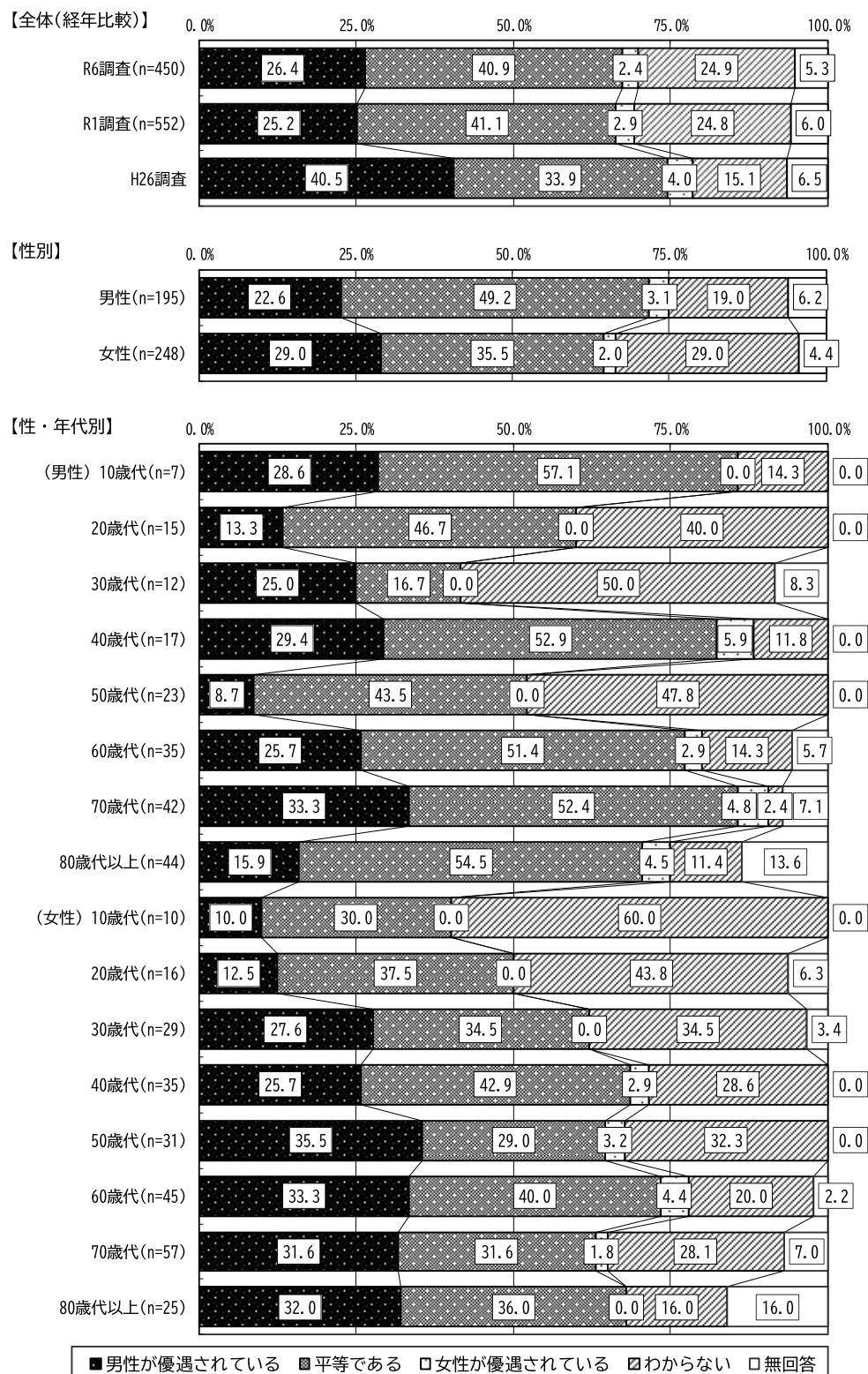


④ 地域活動の場で

「平等である」が40.9%と最も多く、次いで「男性が優遇されている」が26.4%、「女性が優遇されている」が2.4%となっている。

性別では、男性は女性よりも「平等である」の割合が高くなっている。

性別・年代別では、男性は30歳代で「男性が優遇されている」が、その他の年代で「平等である」が最も多くなっている。女性は50歳代、70歳代で「男性が優遇されている」が、その他の年代で「平等である」が最も多くなっている。(70歳代は「平等である」と同率)

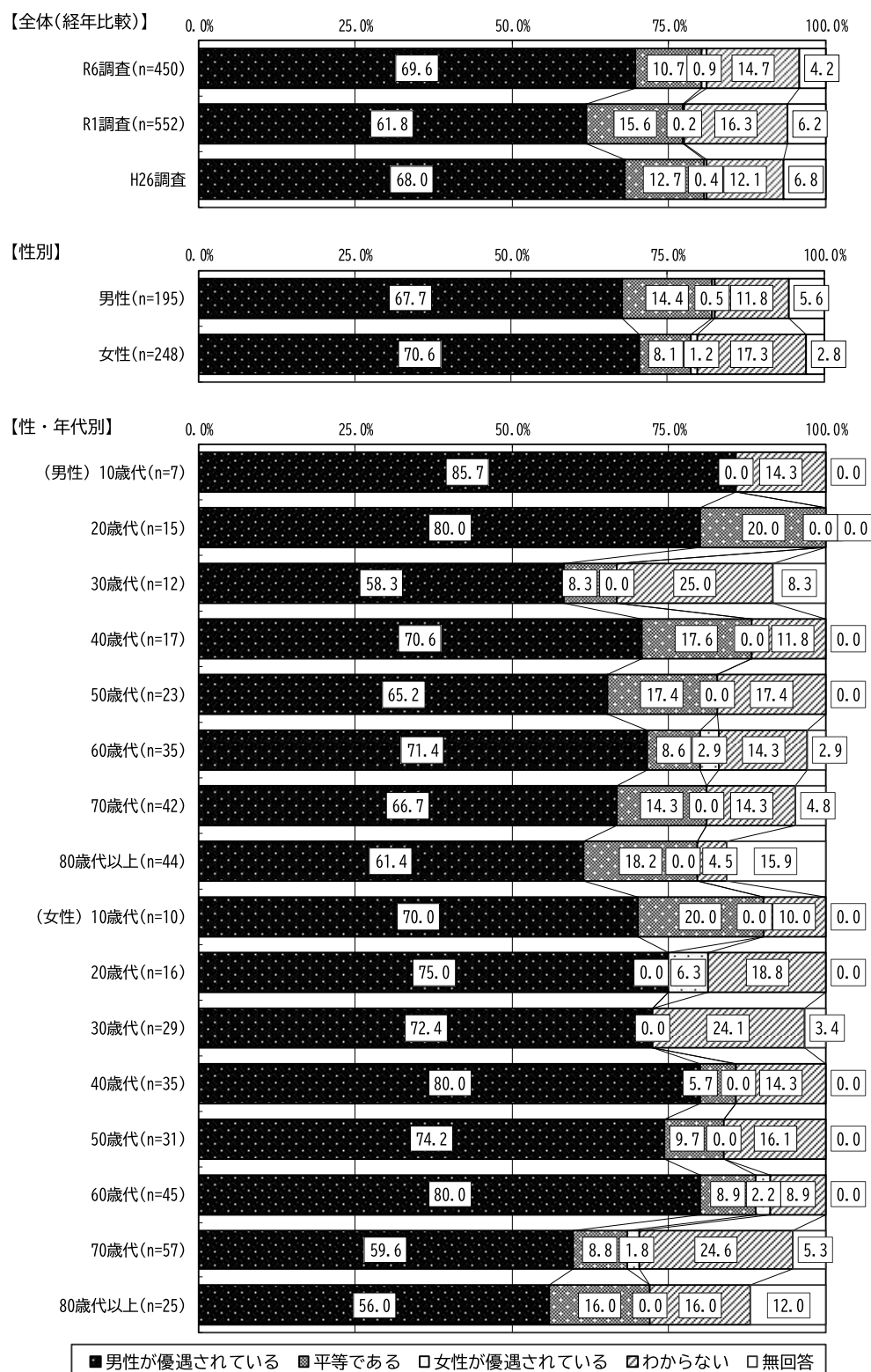


⑤ 政治の場で

「男性が優遇されている」が69.6%と最も多く、次いで「平等である」が10.7%、「女性が優遇されている」が0.9%となっている。

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともにどの年代も「男性が優遇されている」が最も多くなっている。

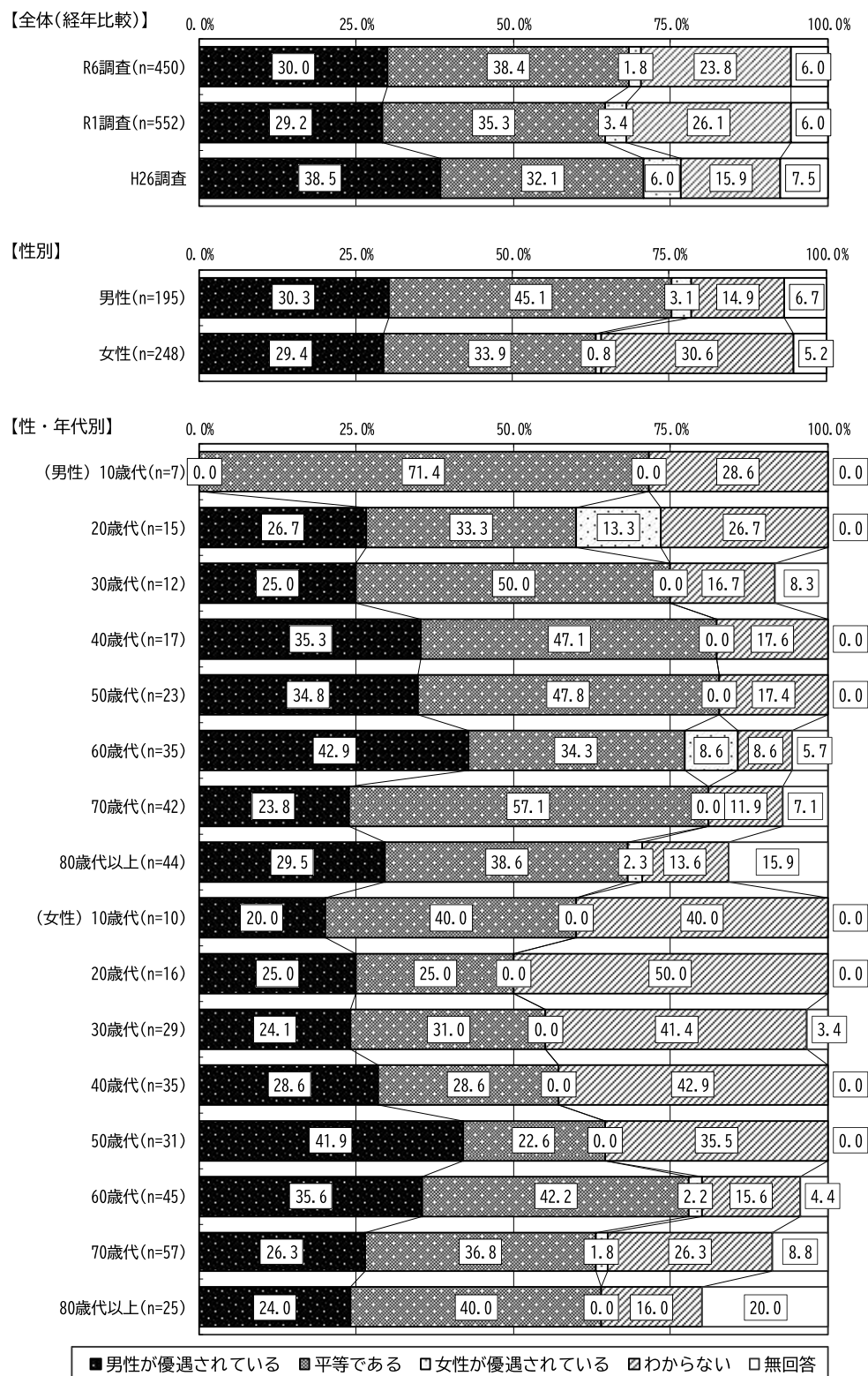


⑥ 法律や制度の上で

「平等である」が 38.4%と最も多く、次いで「男性が優遇されている」が 30.0%、「女性が優遇されている」が 1.8%となっている。

性別では、男性は女性よりも「平等である」の割合が高くなっている。

性別・年代別では、男性は 60 歳代が、その他の年代で「平等である」が最も多くなっている。女性は 20 歳代から 40 歳代で「わからない」が、50 歳代で「男性が優遇されている」が、その他の年代で「平等である」が最も多くなっている。(女性 20 歳代は「平等である」と同率)

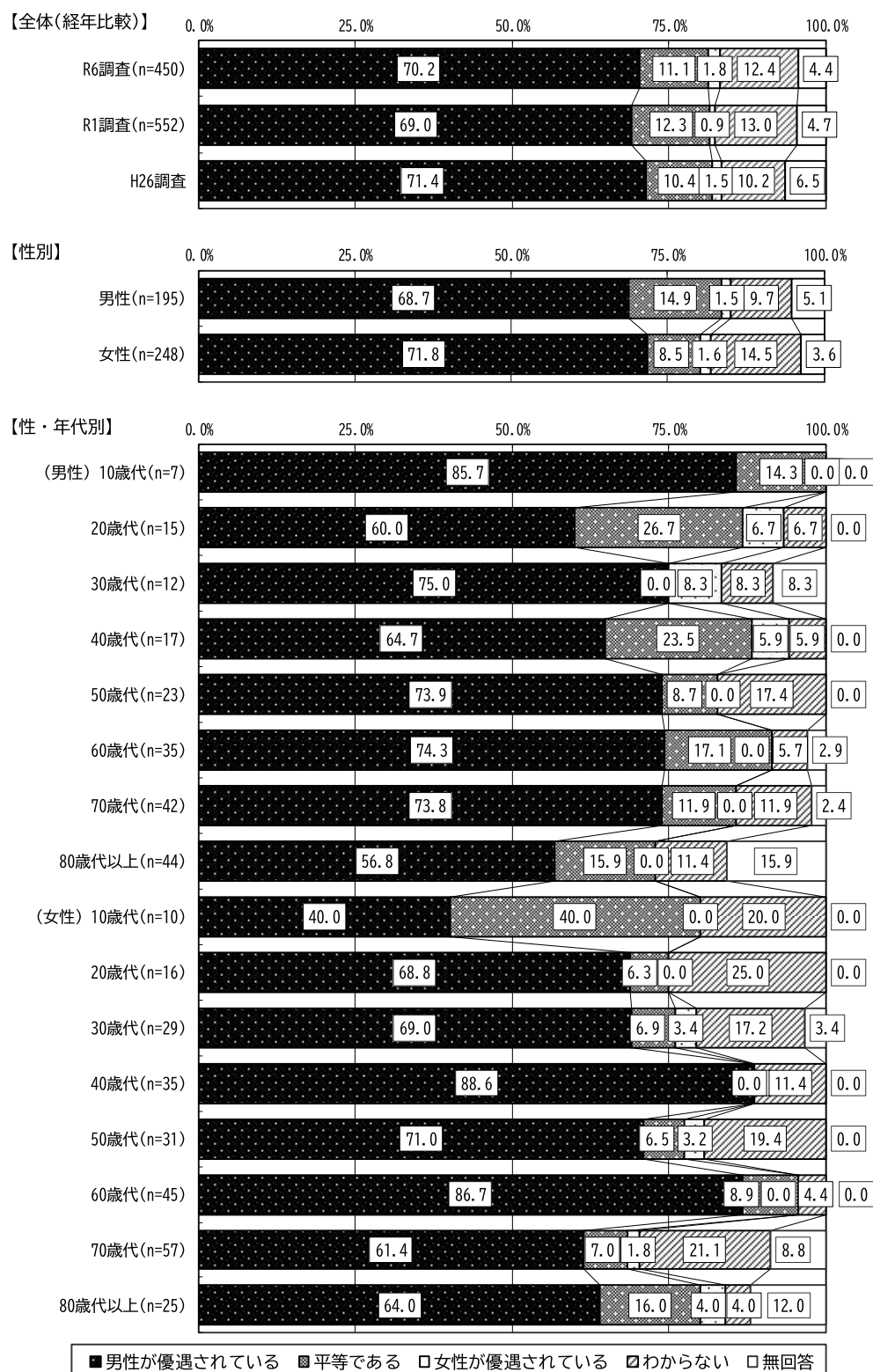


⑦ 社会通念・慣習・しきたりなど

「男性が優遇されている」が70.2%と最も多く、次いで「平等である」が11.1%、「女性が優遇されている」が1.8%となっている。

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

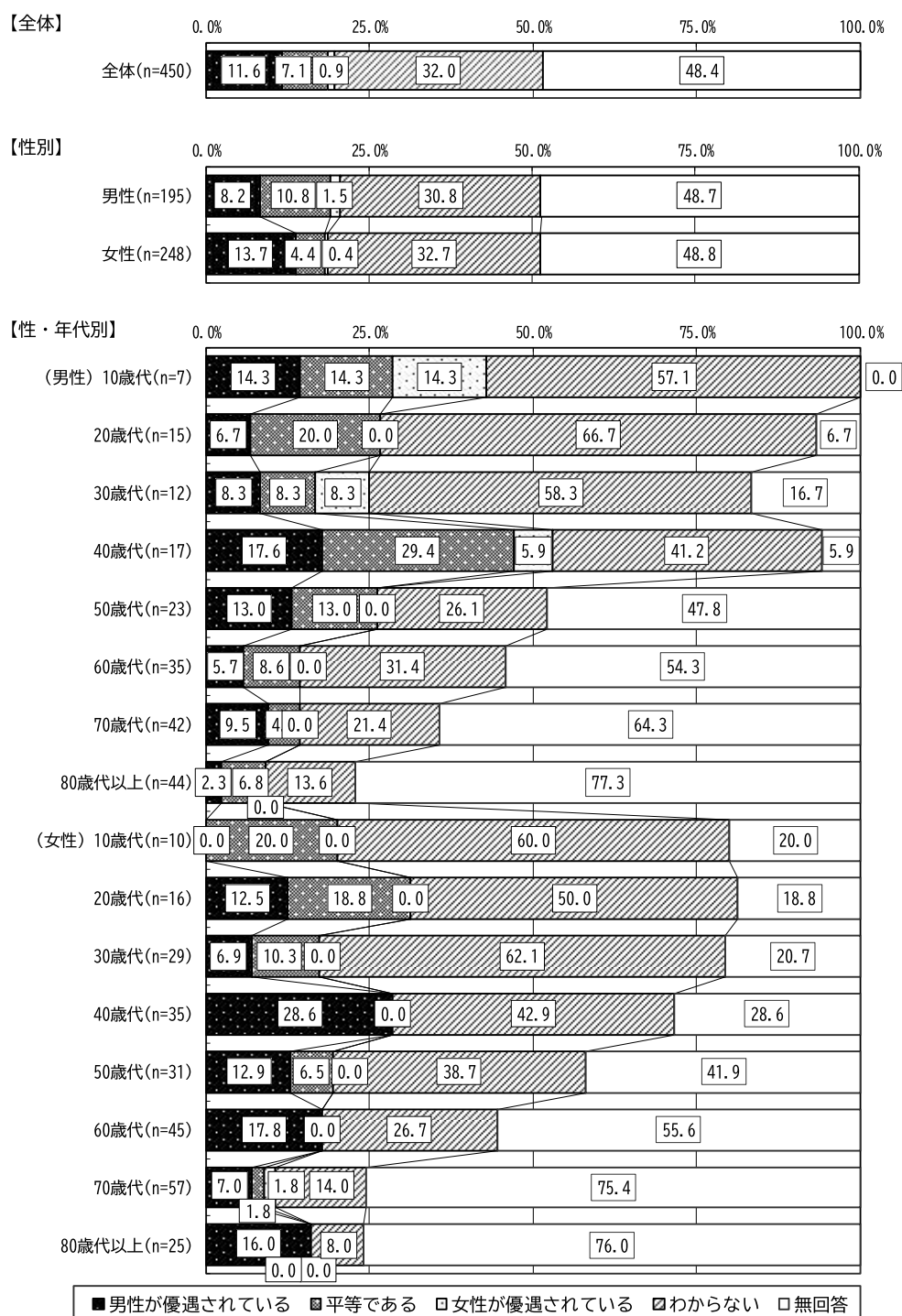
性別・年代別では、男性、女性ともにどの年代も「男性が優遇されている」が最も多くなっている。(女性10歳代は「平等である」と同率)



⑧ その他

「わからない」が32.0%と最も多く、次いで「男性が優遇されている」が11.6%、「平等である」が7.1%、「女性が優遇されている」が0.9%となっている。

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

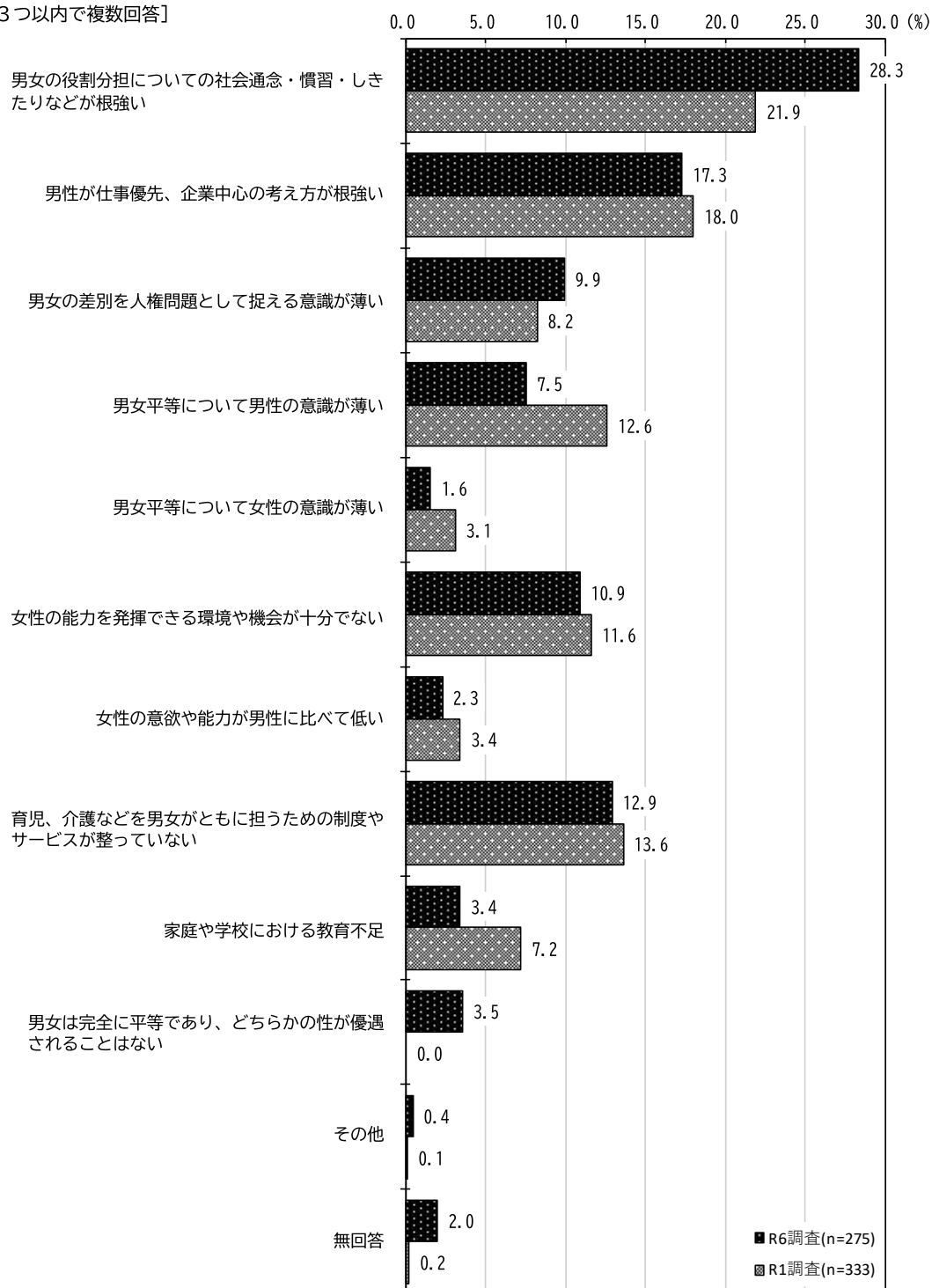


問24 あなたは、男女不平等の原因は、どこにあると思われますか。特に重要だと思うもの3つまで選び、○をつけてください。

「男女の役割分担についての社会通念・慣習・しきたりなどが根強い」が28.3%と最も多く、次いで「男性が仕事優先、企業中心の考え方が根強い」が17.3%、「育児、介護などを男女がともに担うための制度やサービスが整っていない」が12.9%と続いている。

【全体】

[3つ以内で複数回答]



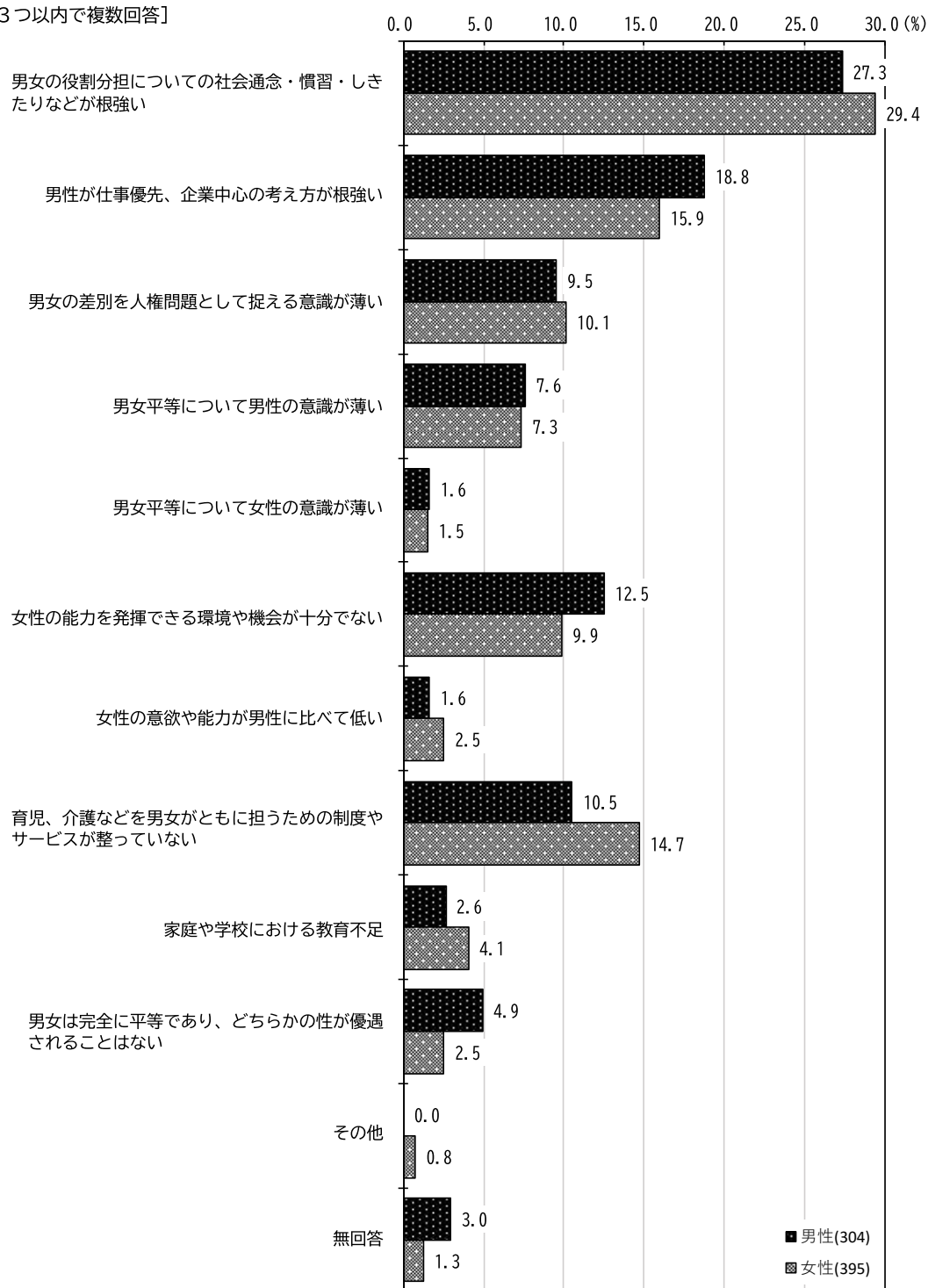
回答数：706

※R1調査は「社会全体でみて、男性が優遇されている」と回答された方に複数回答で実施

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

【性別】

[3つ以内で複数回答]



() : 回答数

【性・年代別】

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	男性								
	全体 (n=706)	10歳代 (n=0)	20歳代 (n=7)	30歳代 (n=5)	40歳代 (n=10)	50歳代 (n=29)	60歳代 (n=59)	70歳代 (n=84)	80歳代 以上 (n=110)
男女の役割分担についての社会通念・慣習・しきたりなどが根深い	28.3	0.0	28.6	20.0	30.0	34.5	32.2	25.0	24.5
男性が仕事優先、企業中心の考え方が根深い	17.3	0.0	0.0	40.0	30.0	13.8	22.0	17.9	18.2
男女の差別を人権問題として捉える意識が薄い	9.9	0.0	14.3	0.0	0.0	10.3	15.3	4.8	10.9
男女平等について男性の意識が薄い	7.5	0.0	14.3	0.0	0.0	13.8	6.8	8.3	6.4
男女平等について女性の意識が薄い	1.6	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	1.7	2.4	0.9
女性の能力を発揮できる環境や機会が十分でない	10.9	0.0	0.0	0.0	20.0	6.9	1.7	15.5	18.2
女性の意欲や能力が男性に比べて低い	2.3	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	1.7	1.2	1.8
育児、介護などを男女がともに担うための制度やサービスが整っていない	12.9	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	13.6	13.1	9.1
家庭や学校における教育不足	3.4	0.0	14.3	20.0	10.0	3.4	1.7	1.2	1.8
男女は完全に平等であり、どちらかの性が優遇されることはない	3.5	0.0	28.6	0.0	0.0	3.4	1.7	8.3	3.6
その他	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	1.7	2.4	4.5

単位：％

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	女性								
	全体 (n=706)	10歳代 (n=8)	20歳代 (n=8)	30歳代 (n=13)	40歳代 (n=31)	50歳代 (n=46)	60歳代 (n=87)	70歳代 (n=138)	80歳代 以上 (n=64)
男女の役割分担についての社会通念・慣習・しきたりなどが根深い	28.3	25.0	12.5	30.8	29.0	34.8	28.7	29.0	29.7
男性が仕事優先、企業中心の考え方が根深い	17.3	12.5	12.5	23.1	19.4	10.9	21.8	13.8	14.1
男女の差別を人権問題として捉える意識が薄い	9.9	25.0	12.5	0.0	0.0	13.0	11.5	12.3	6.3
男女平等について男性の意識が薄い	7.5	0.0	12.5	0.0	6.5	8.7	8.0	7.2	7.8
男女平等について女性の意識が薄い	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	4.7
女性の能力を発揮できる環境や機会が十分でない	10.9	12.5	12.5	7.7	12.9	4.3	9.2	10.9	10.9
女性の意欲や能力が男性に比べて低い	2.3	12.5	0.0	0.0	3.2	2.2	0.0	3.6	3.1
育児、介護などを男女がともに担うための制度やサービスが整っていない	12.9	12.5	0.0	23.1	22.6	10.9	16.1	13.0	15.6
家庭や学校における教育不足	3.4	0.0	25.0	7.7	6.5	10.9	3.4	2.2	0.0
男女は完全に平等であり、どちらかの性が優遇されることはない	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	3.6	6.3
その他	0.4	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	1.1	0.7	0.0
無回答	2.0	0.0	0.0	7.7	0.0	2.2	0.0	1.4	1.6

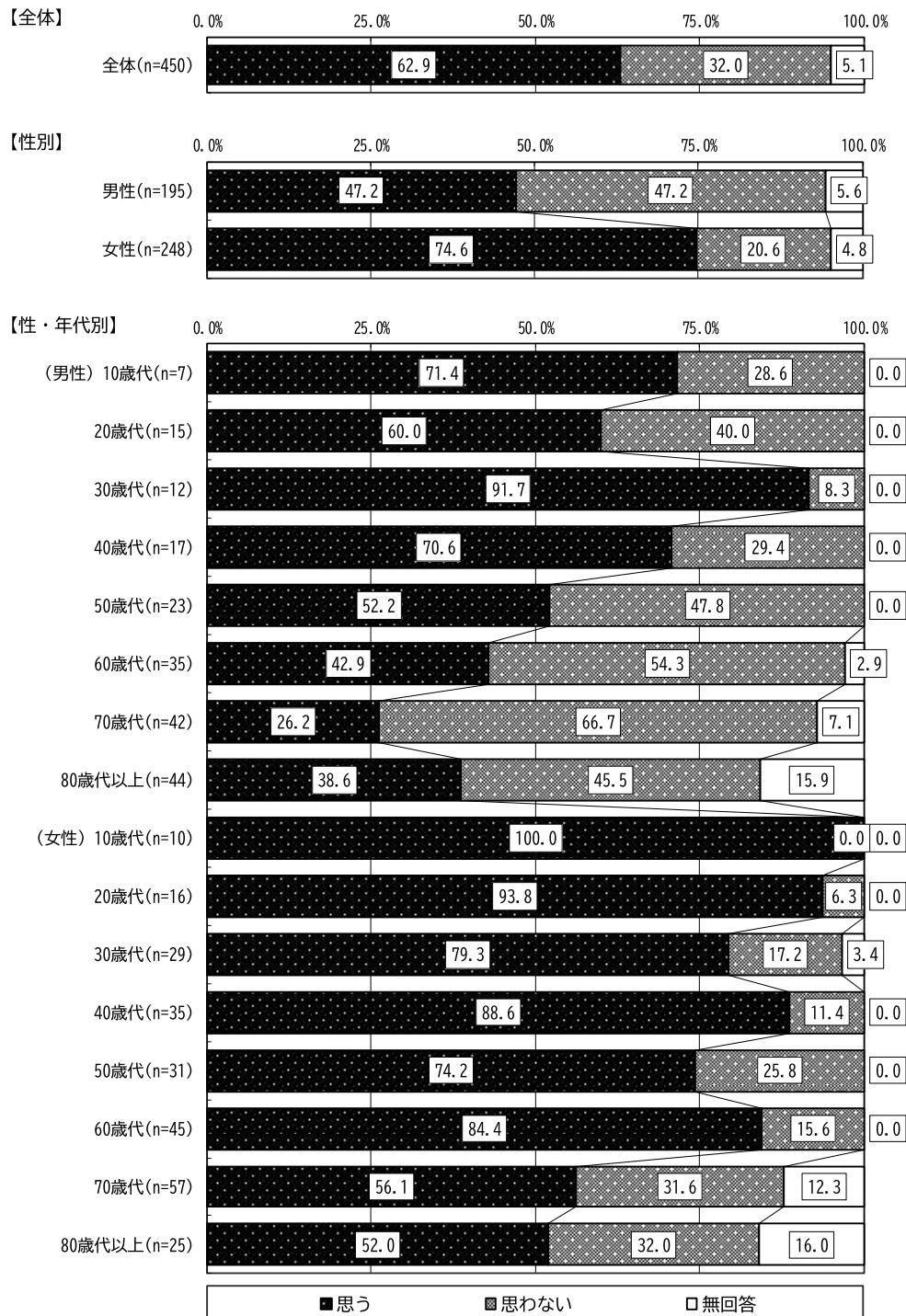
単位：％

問25-1 あなたは、男性も、「男性だから」といった固定概念やプレッシャーなどで「生きづらさ」を感じていると、思いますか。

「思う」が62.9%、「思わない」が32.0%となっている。

性別では、女性は男性よりも「思う」の割合が高く、7割を超えている。

性・年代別では、男性は50歳代以下で「思う」が、60歳代以上で「思わない」が最も多くなっている。女性はどの年代も「思う」が最も多くなっている。また、男性は30歳代、女性は10歳代、20歳代で「思う」の割合が高く、9割を超えている。



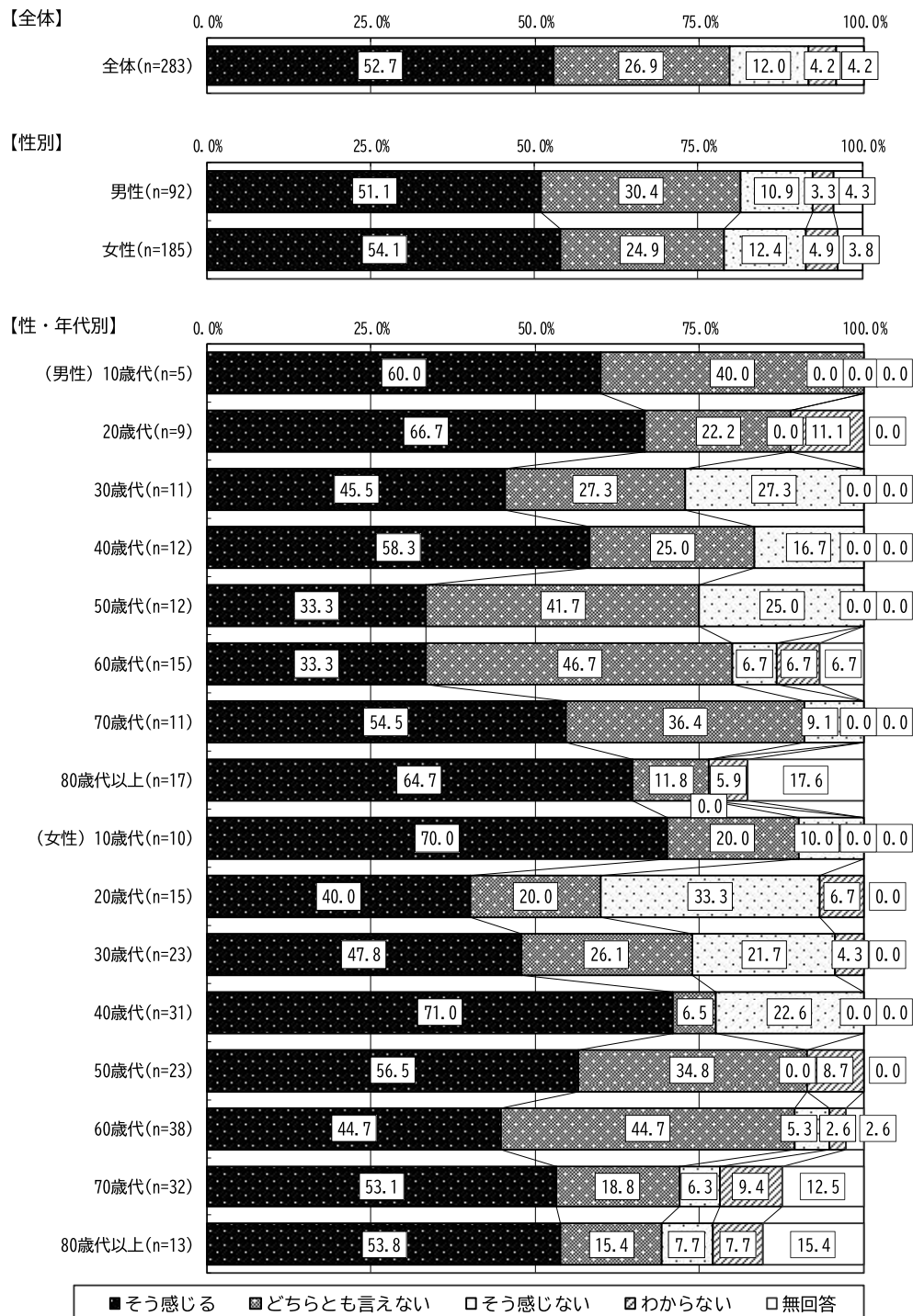
問25-2 問25-1で「思う」と答えた方におたずねします。あなたが思う「生きづらさ」は次のどれに近い
 ですか。(〇はそれぞれ1つ)

① 弱音を吐いてはいけない

「そう感じる」が52.7%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が26.9%、「そう感じない」が12.0%となっている。

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

性・年代別では、男性は50歳代、60歳代で「どちらとも言えない」が、その他の年代で「そう感じる」が最も多くなっている。女性ではどの年代も「そう感じる」が最も多くなっている。(60歳代は「どちらとも言えない」と同率)

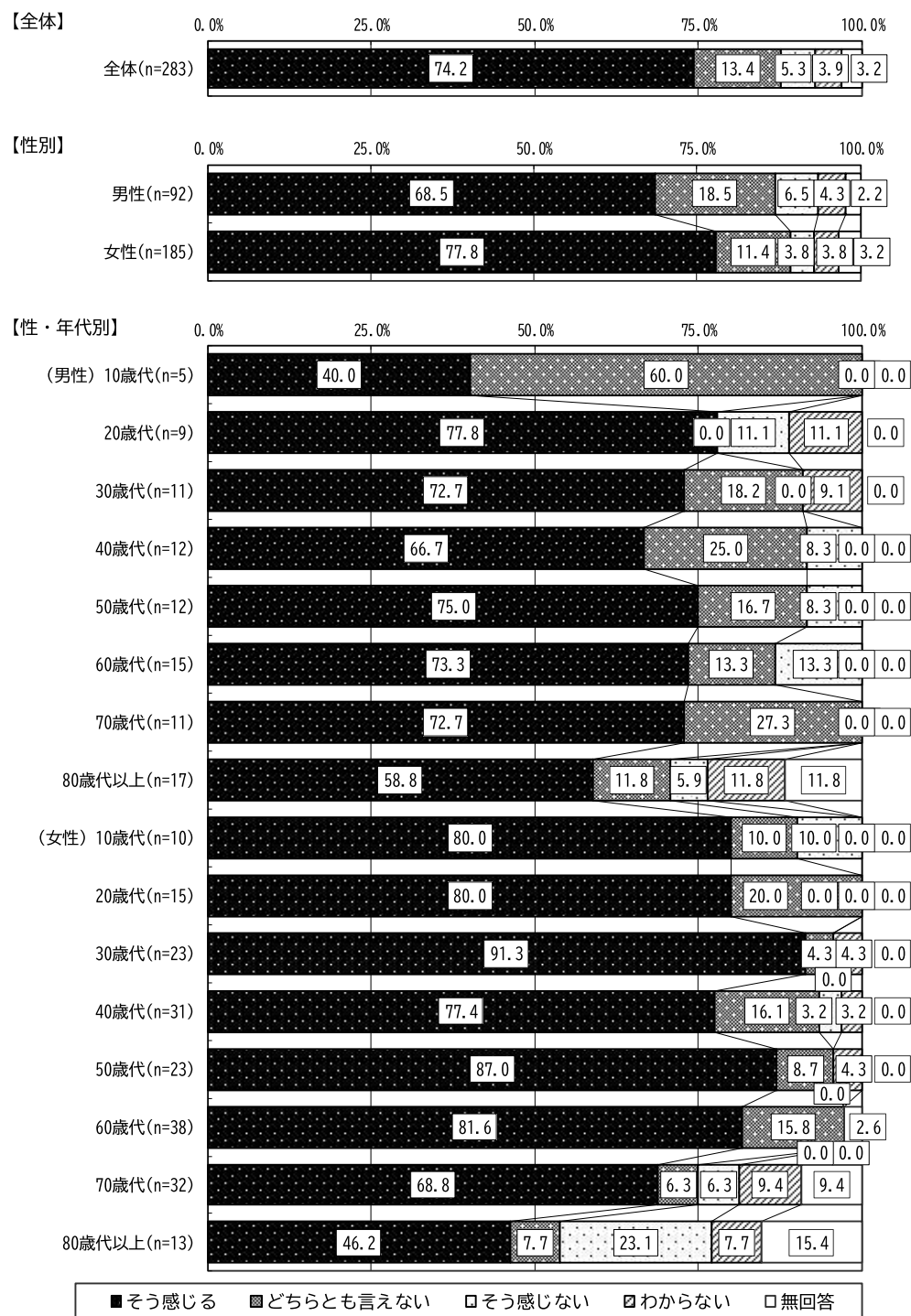


② 力仕事や危険な仕事を任される

「そう感じる」が74.2%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が13.4%、「そう感じない」が5.3%となっている。

性別では、女性は男性よりも「そう感じる」の割合が高くなっている。

性・年代別では、男性、女性ともに概ねどの年代も「そう感じる」が最も多くなっている。

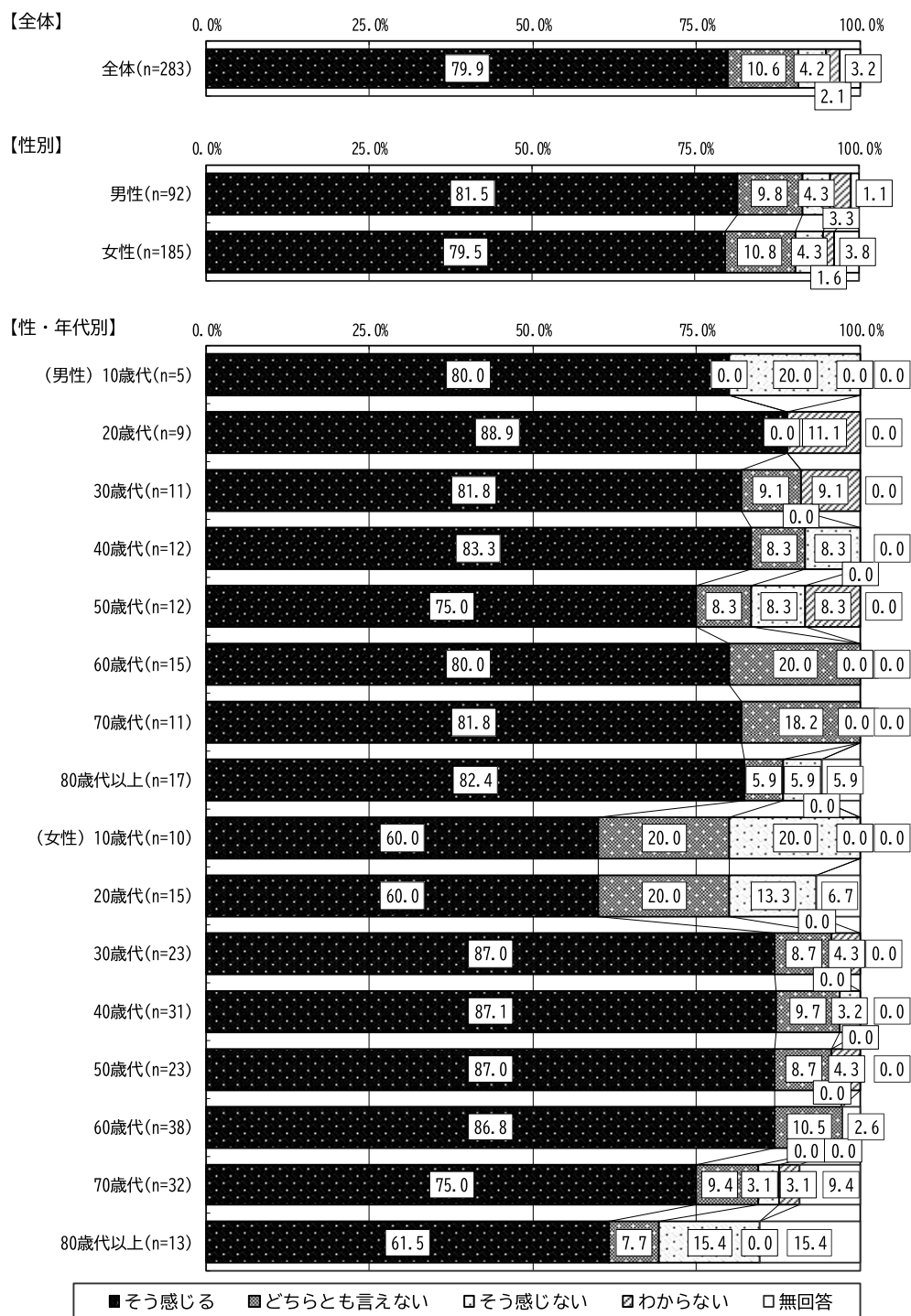


③ 家族を養う経済力を求められる

「そう感じる」が79.9%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が10.6%、「そう感じない」が4.2%となっている。

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

性・年代別では、男性、女性ともにどの年代も「そう感じる」が最も多くなっている。

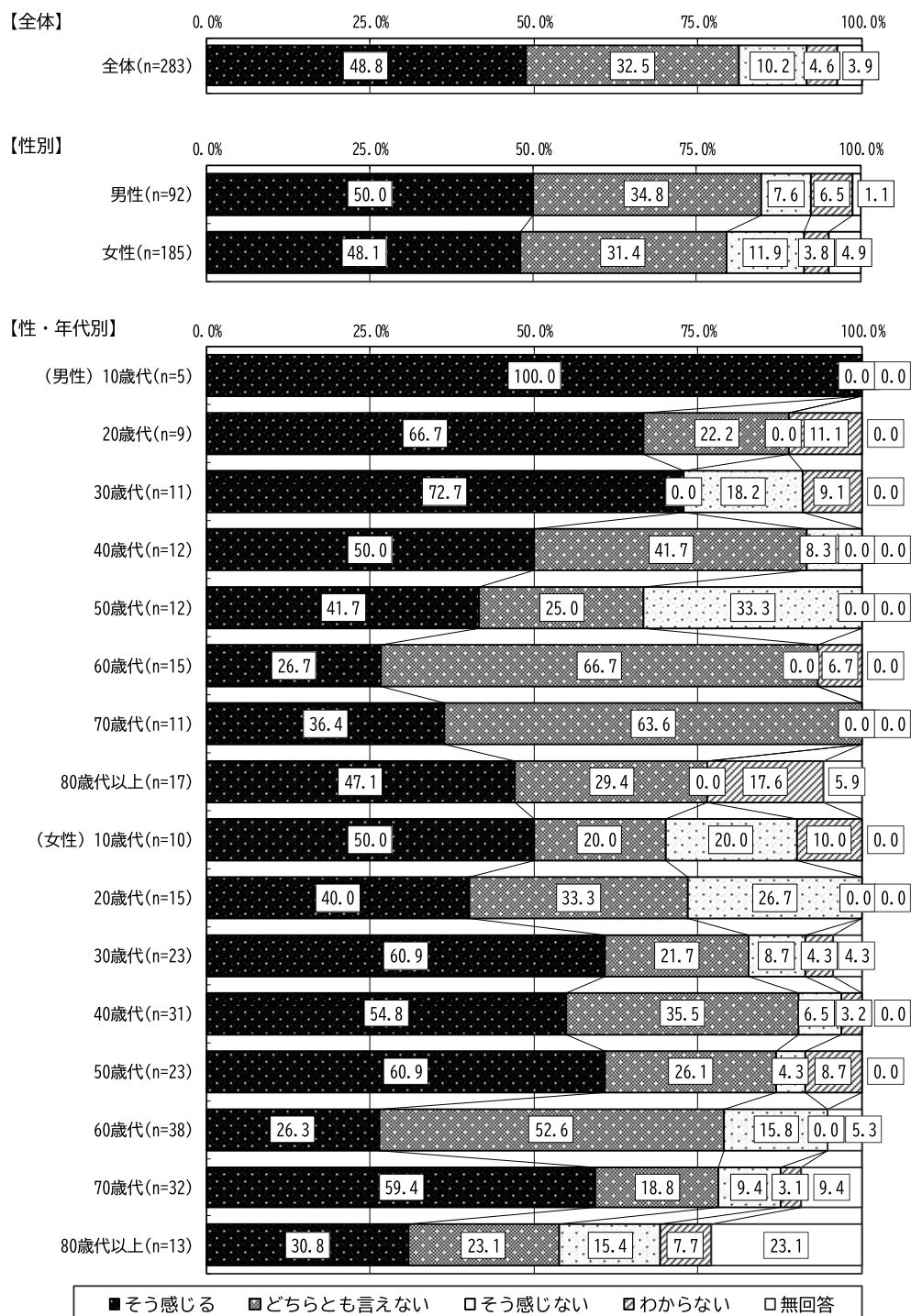


④ 仕事で成功しなければならない

「そう感じる」が48.8%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が32.5%、「そう感じない」が10.2%となっている。

性別では、男性、女性ともに概ね全体と同じ傾向となっている。

性・年代別では、男性は60歳代、70歳代、女性は60歳代で「どちらとも言えない」が、その他の年代で「そう感じる」が最も多くなっている。

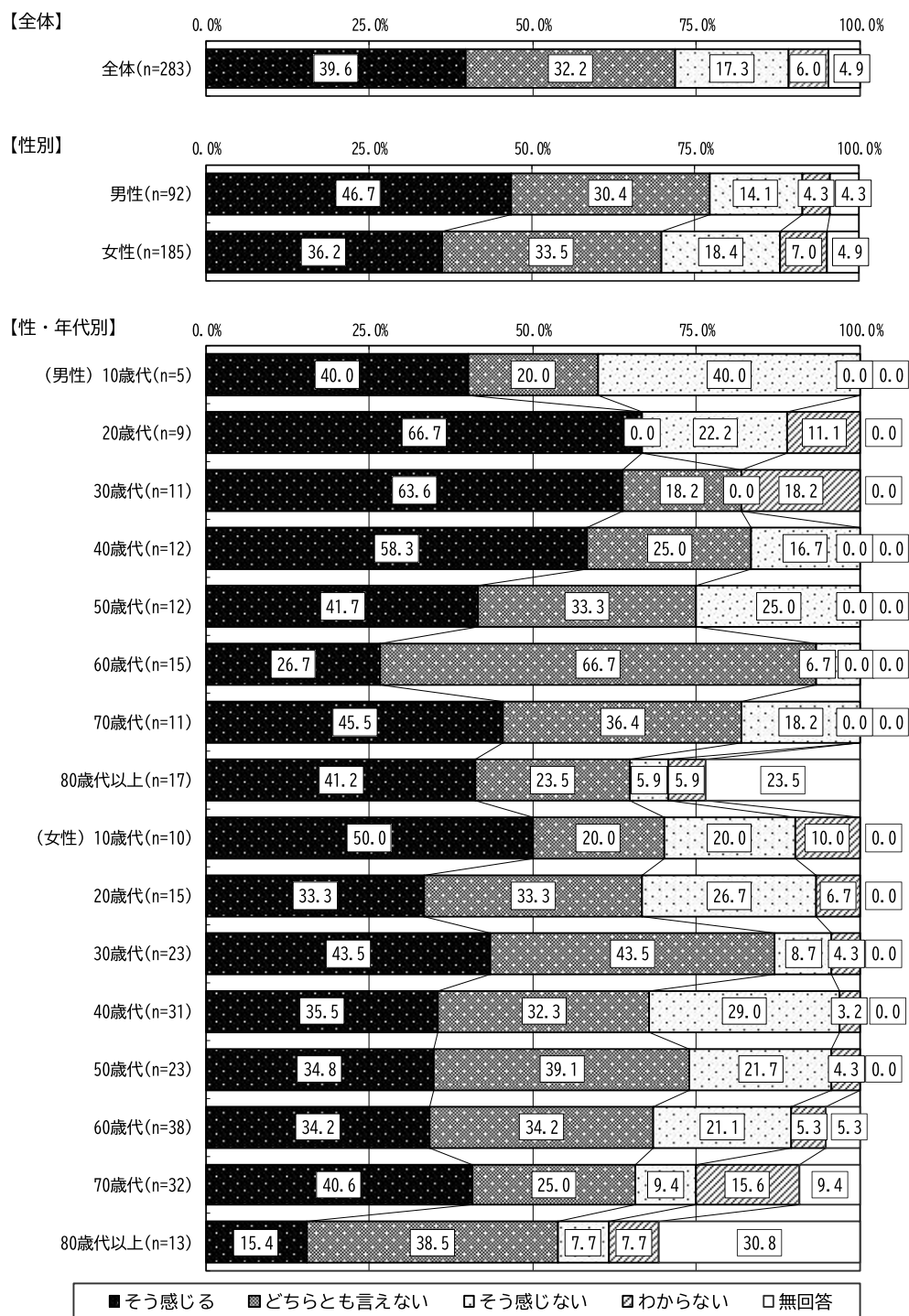


⑤ 食事代（デート代）を相手より多く支払う

「そう感じる」が39.6%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が32.2%、「そう感じない」が17.3%となっている。

性別では、男性は女性よりも「そう感じる」の割合が高くなっている。

性・年代別では、男性の20歳代、30歳代、40歳代で「そう感じる」の割合が特に高くなっている。

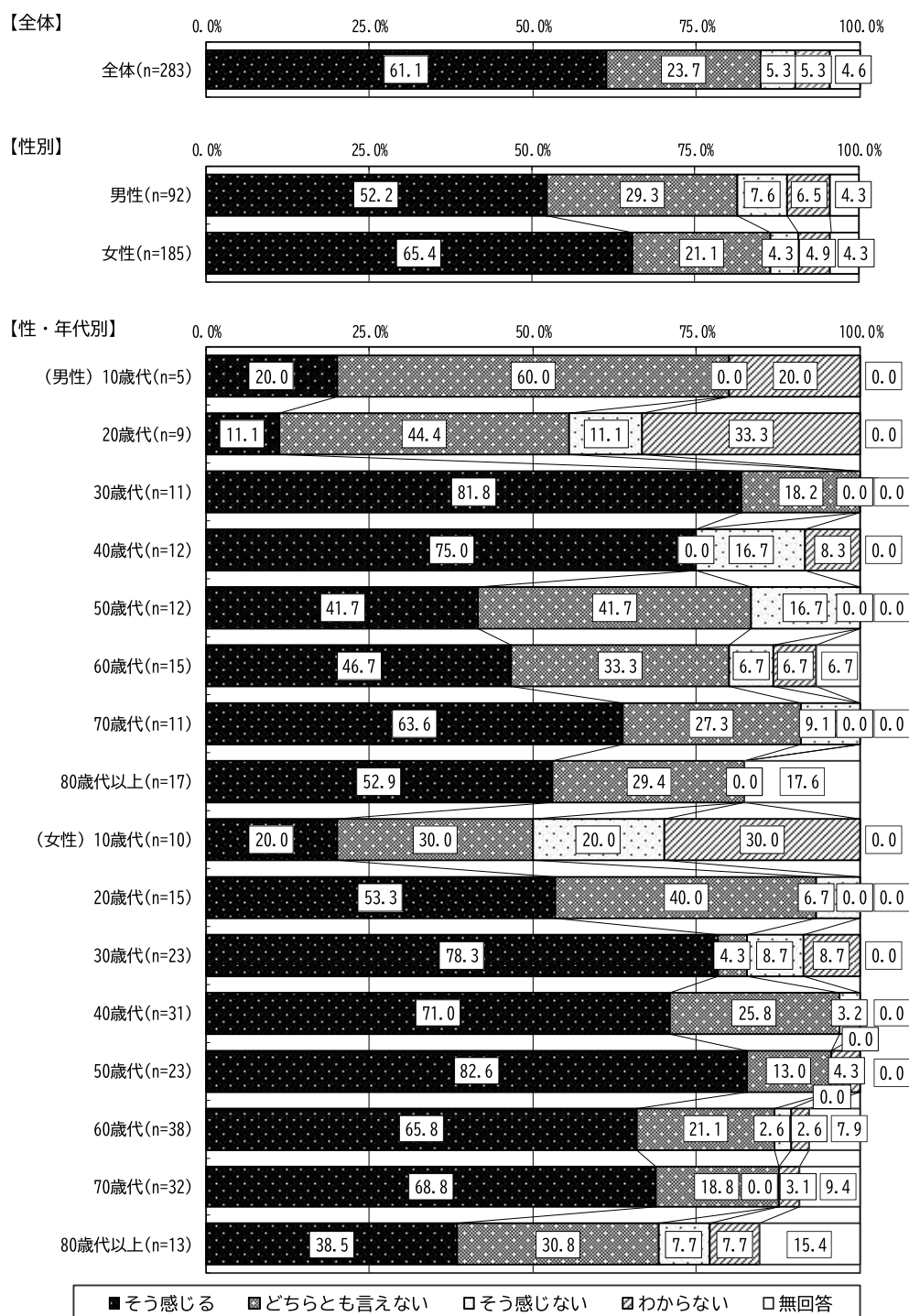


⑥ 家事・育児より仕事を優先される

「そう感じる」が61.1%と最も多く、次いで「どちらとも言えない」が23.7%、「そう感じない」が5.3%となっている。

性別では、女性は男性よりも「そう感じる」の割合が高くなっている。

性・年代別では、男性は10歳代、20歳代、女性は10歳代で「どちらとも言えない」が、その他の年代で「そう感じる」が最も多くなっている。(男性50歳代は「どちらとも言えない」、女性10歳代は「わからない」と同率)



8 そのほかのことについて

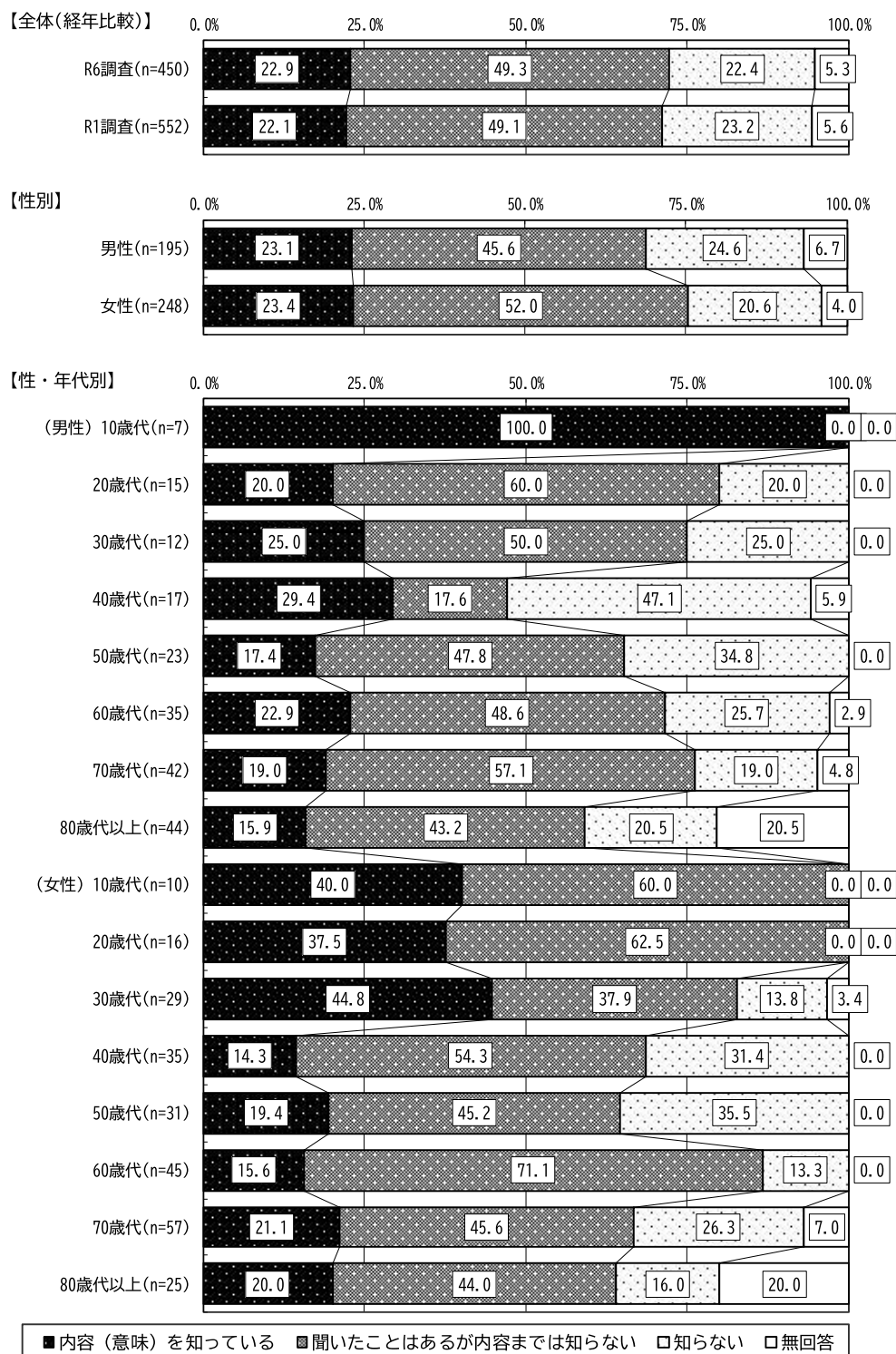
問26 あなたは、次の男女共同参画に関する言葉を知っていますか。(○はそれぞれ1つ)

① 男女共同参画社会基本法

「聞いたことはあるが内容までは知らない」が49.3%と最も多く、次いで「内容（意味）を知っている」が22.9%、「知らない」が22.4%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性は10歳代、女性は30歳代で「内容（意味）を知っている」が、概ねその他の年代で「聞いたことはあるが内容までは知らない」が最も多くなっている。

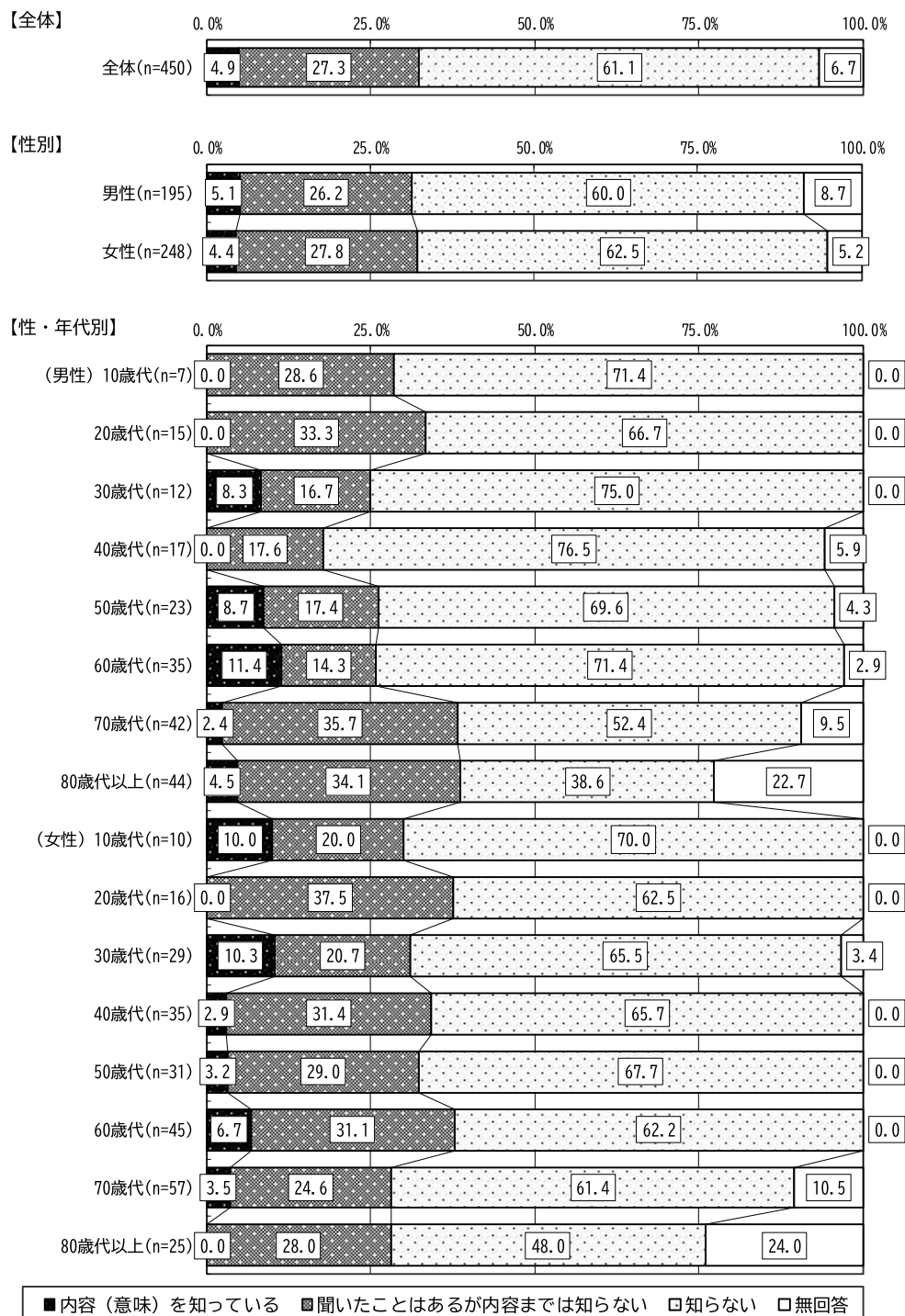


② 困難女性支援法（困難な問題を抱える女性への支援に関する法律）

「知らない」が61.1%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」が27.3%、「内容（意味）を知っている」が4.9%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともにどの年代も「知らない」が最も多くなっている。

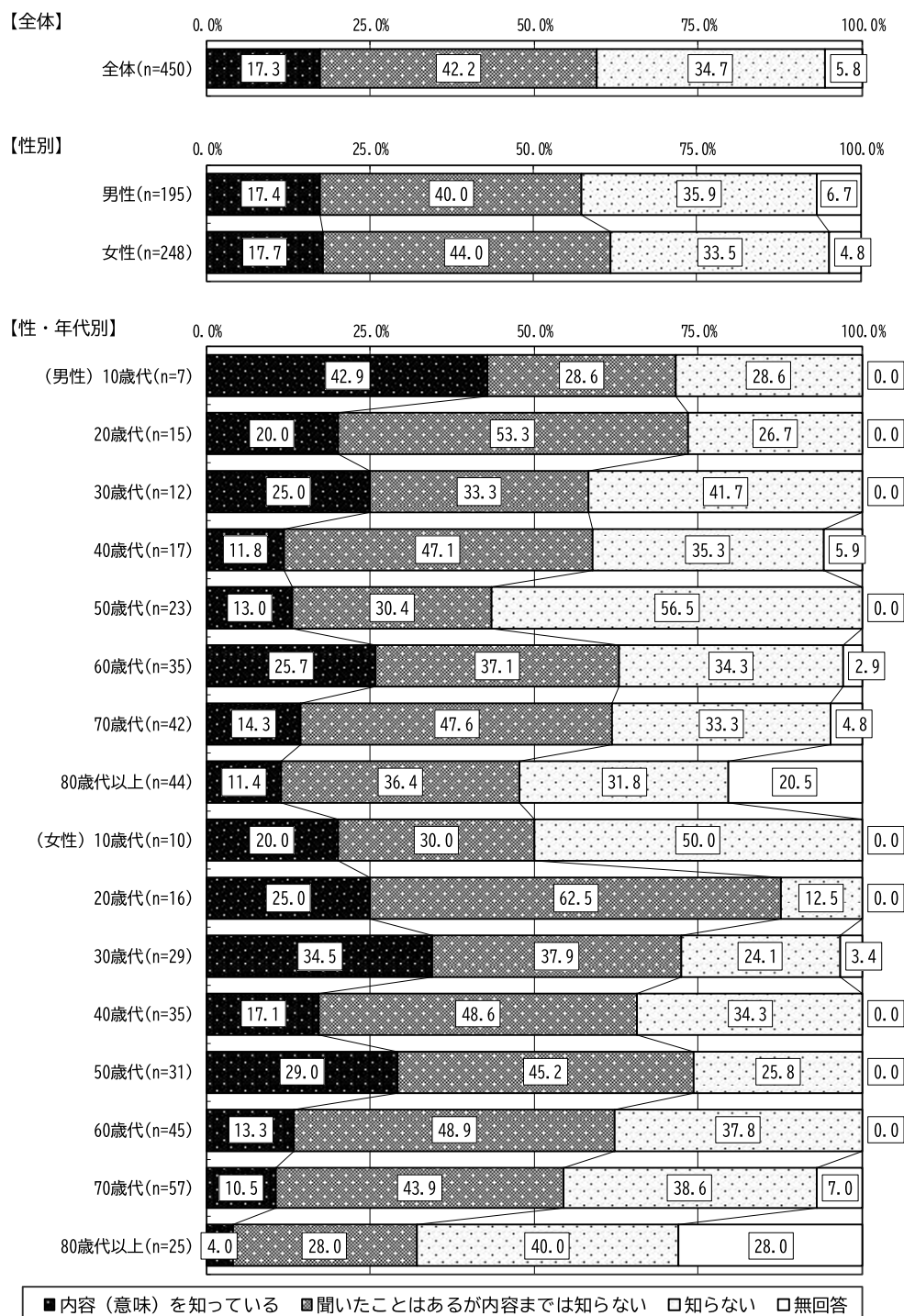


③ L G B T理解増進法（性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律）

「聞いたことはあるが内容までは知らない」が 42.2%と最も多く、次いで「知らない」が 34.7%、「内容（意味）を知っている」が 17.3%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性は 10 歳代で「内容（意味）を知っている」が、概ねその他の年代で「聞いたことはあるが内容までは知らない」が最も多くなっている。

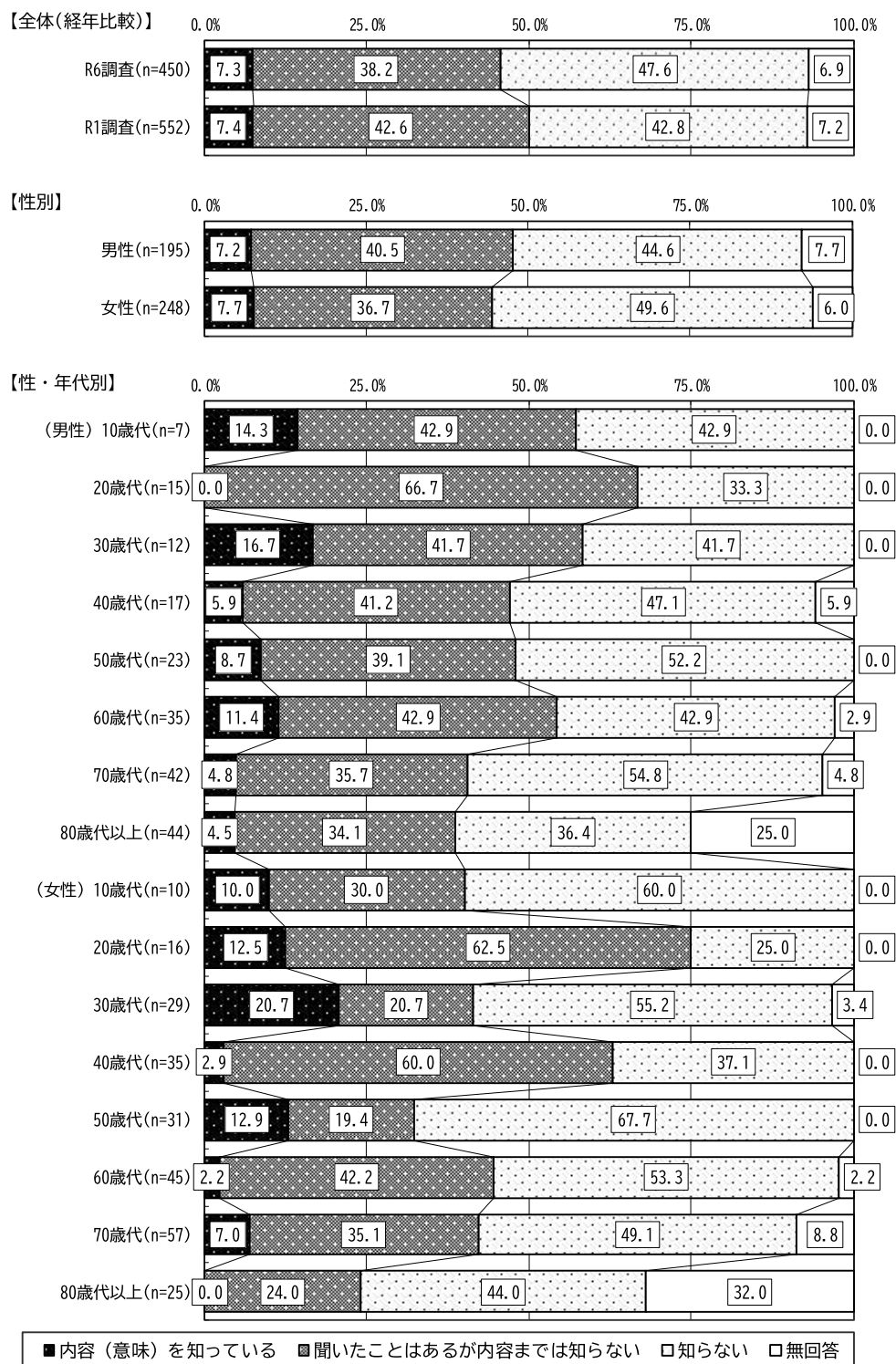


④ 女性活躍推進法（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律）

「知らない」が 47.6%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」が 38.2%、「内容（意味）を知っている」が 7.3%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともに概ねどの年代も「知らない」が最も多くなっている。（男性 10 歳代、30 歳代、60 歳代は「聞いたことはあるが内容までは知らない」と同率）

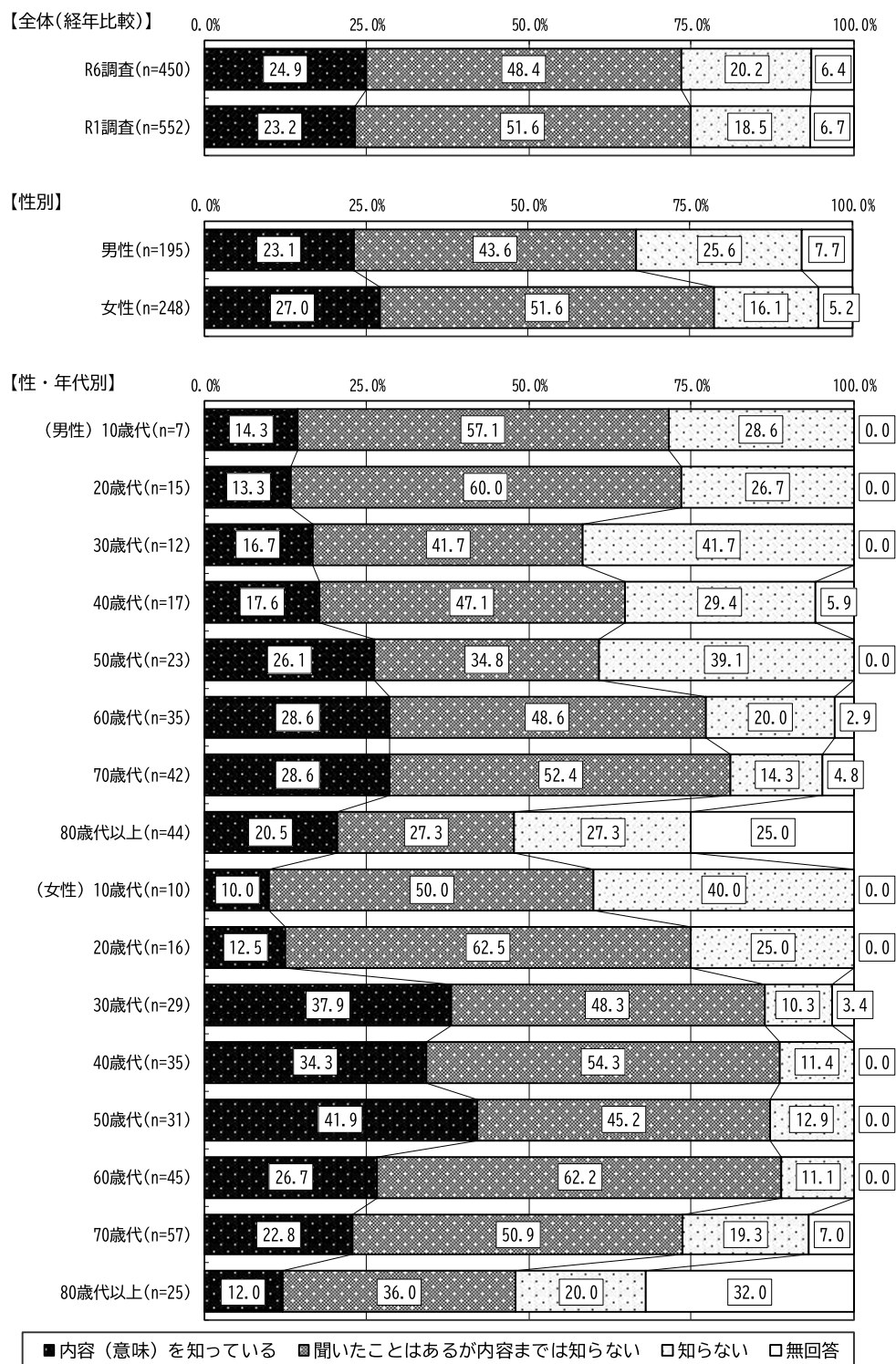


⑤ DV防止法（配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律）

「聞いたことはあるが内容までは知らない」が48.4%と最も多く、次いで「内容（意味）を知っている」が24.9%、「知らない」が20.2%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともに概ねどの年代も「聞いたことはあるが内容までは知らない」が最も多くなっている。（男性80歳代以上は「知らない」と同率）

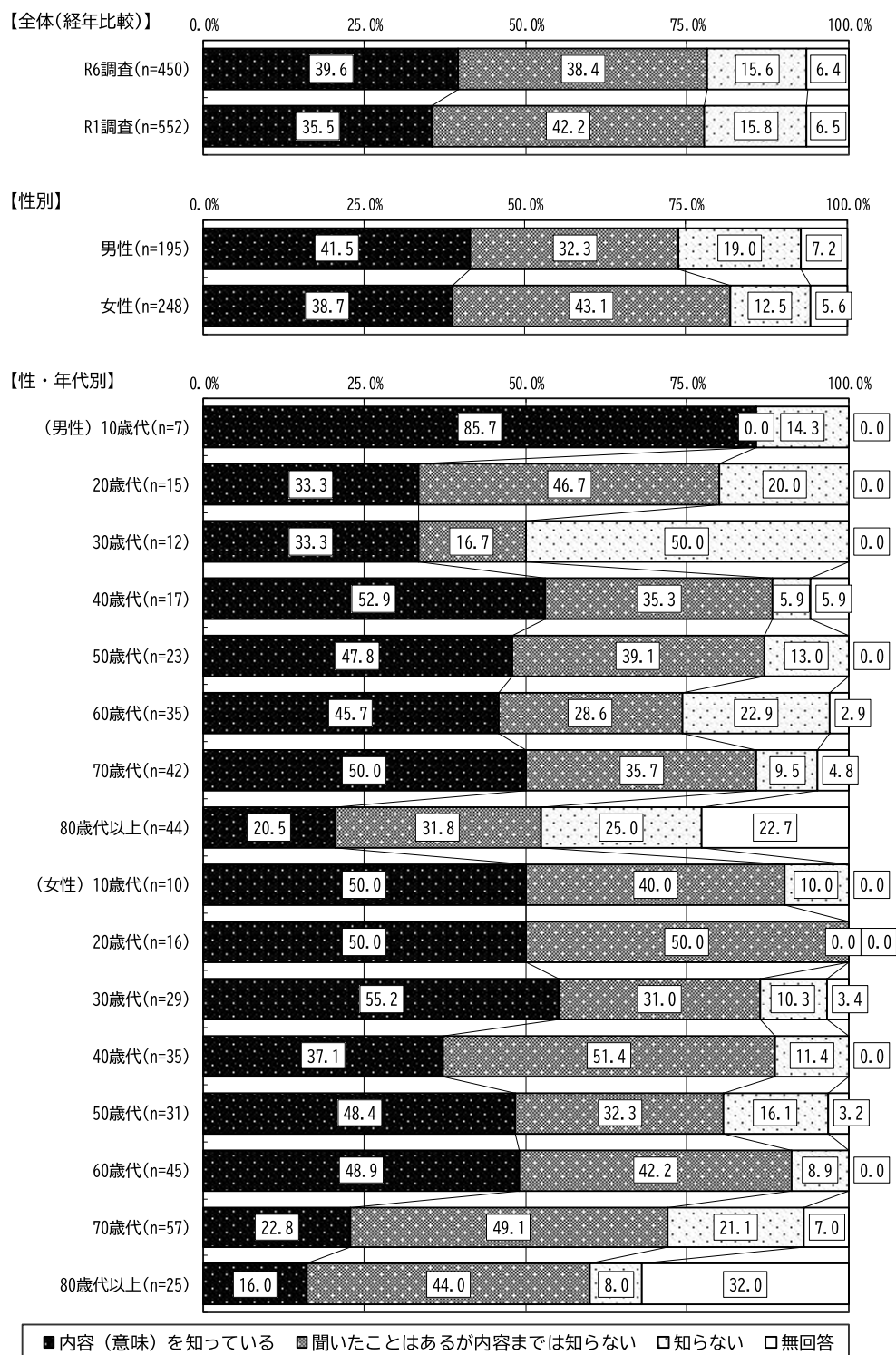


⑥ 男女雇用機会均等法（雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律）

「内容（意味）を知っている」が 39.6%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」が 38.4%、「知らない」が 15.6%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性は 10 歳代と 40 歳代から 70 歳代、女性は 10 歳代から 30 歳代と 50 歳代、60 歳代で「内容（意味）を知っている」が最も多くなっている。（女性 20 歳代は「聞いたことはあるが内容までは知らない」と同率）

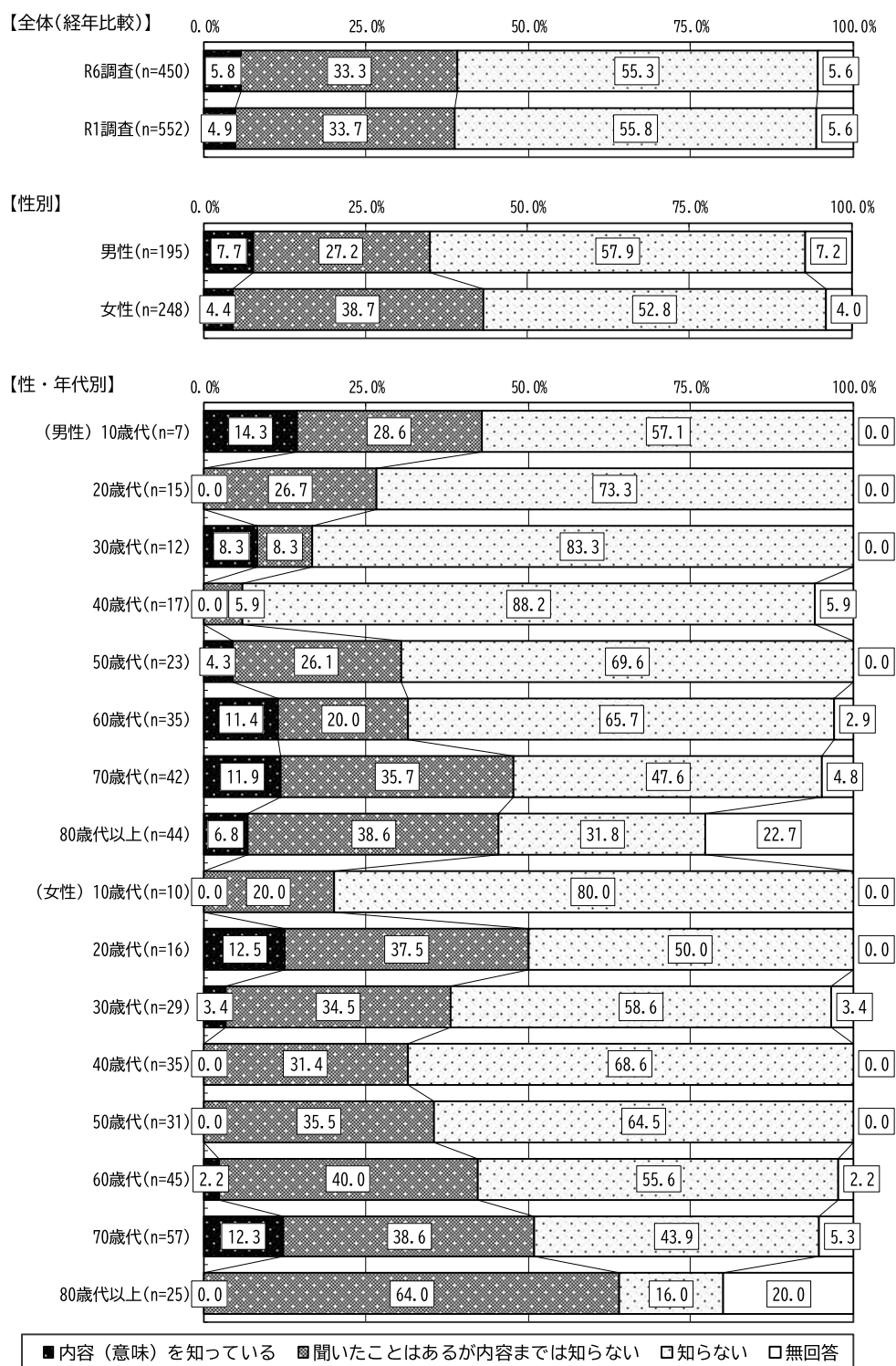


⑦ 守山市男女共同参画推進条例

「知らない」が55.3%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」が33.3%、「内容（意味）を知っている」が5.8%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともに概ねどの年代も「知らない」が最も多くなっている。

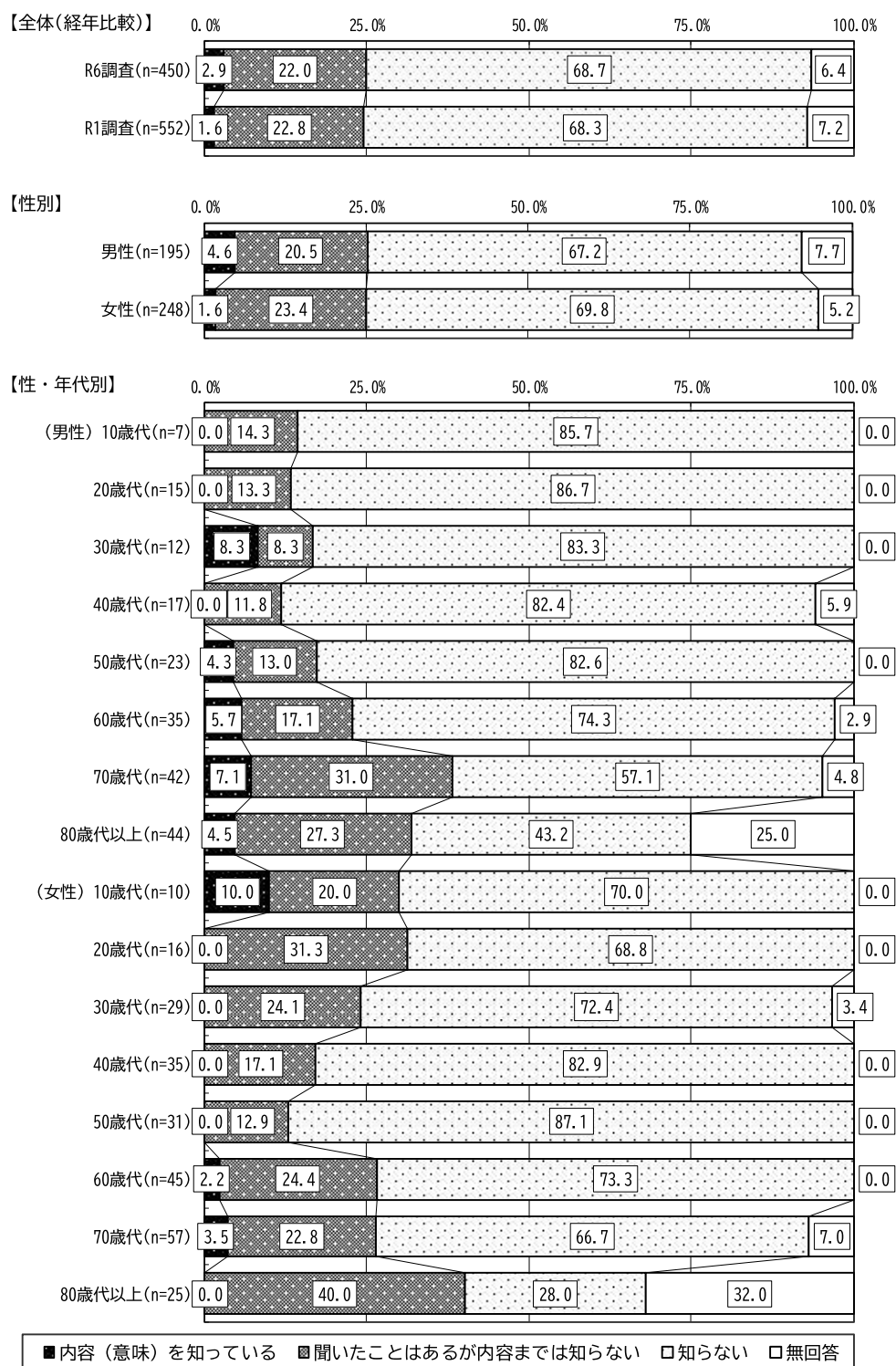


⑧ 第4次守山市男女共同参画計画

「知らない」が68.7%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」が22.0%、「内容（意味）を知っている」が2.9%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともに概ねどの年代も「知らない」が最も多くなっている。

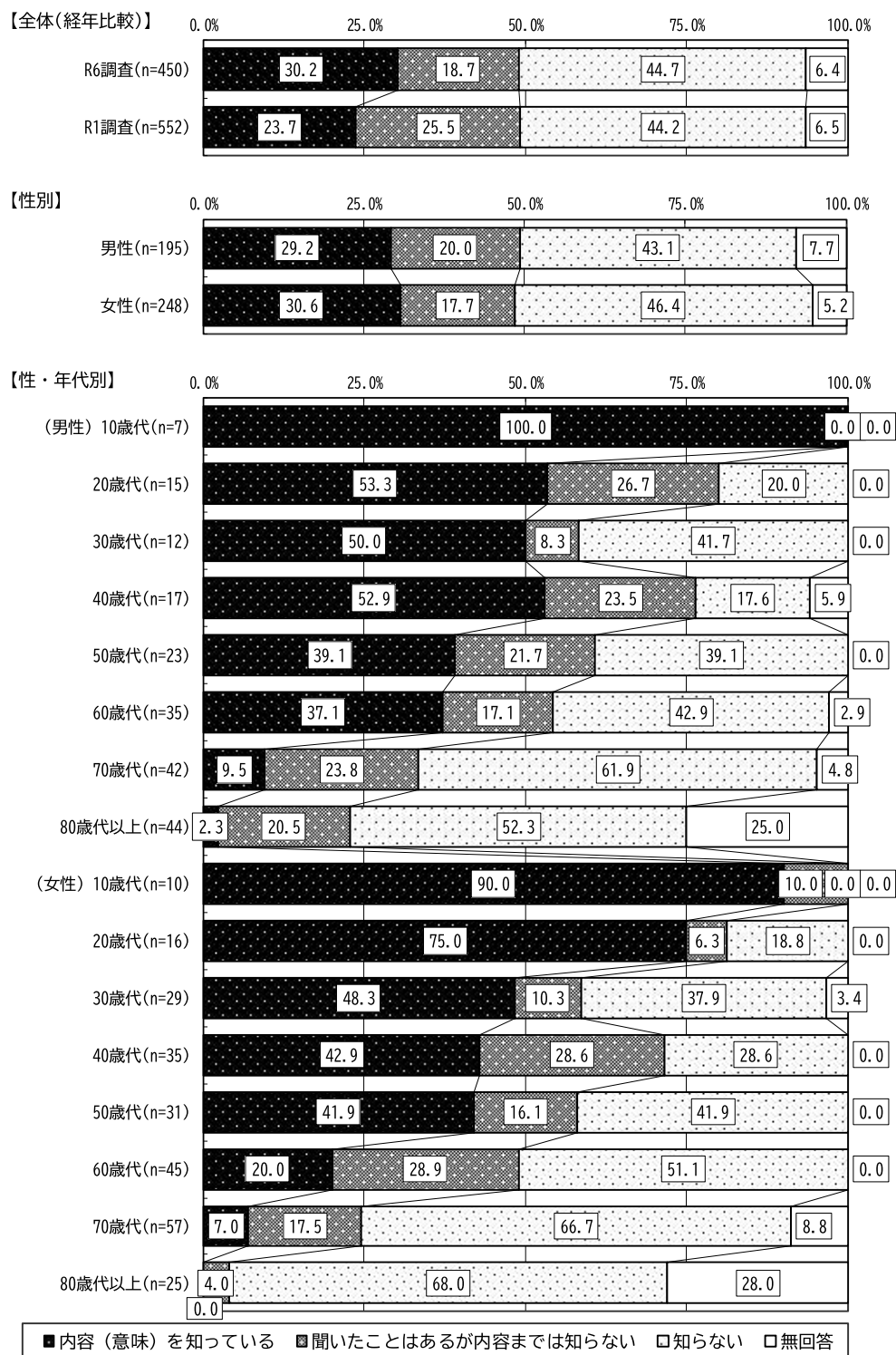


⑨ ワーク・ライフ・バランス (※5)

「知らない」が44.7%と最も多く、次いで「内容（意味）を知っている」が30.2%、「聞いたことはあるが内容までは知らない」が18.7%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともに50歳代以下で「内容（意味）を知っている」が、その他の年代で「知らない」が最も多くなっている。（男性50歳代、女性50歳代は「知らない」と同率）



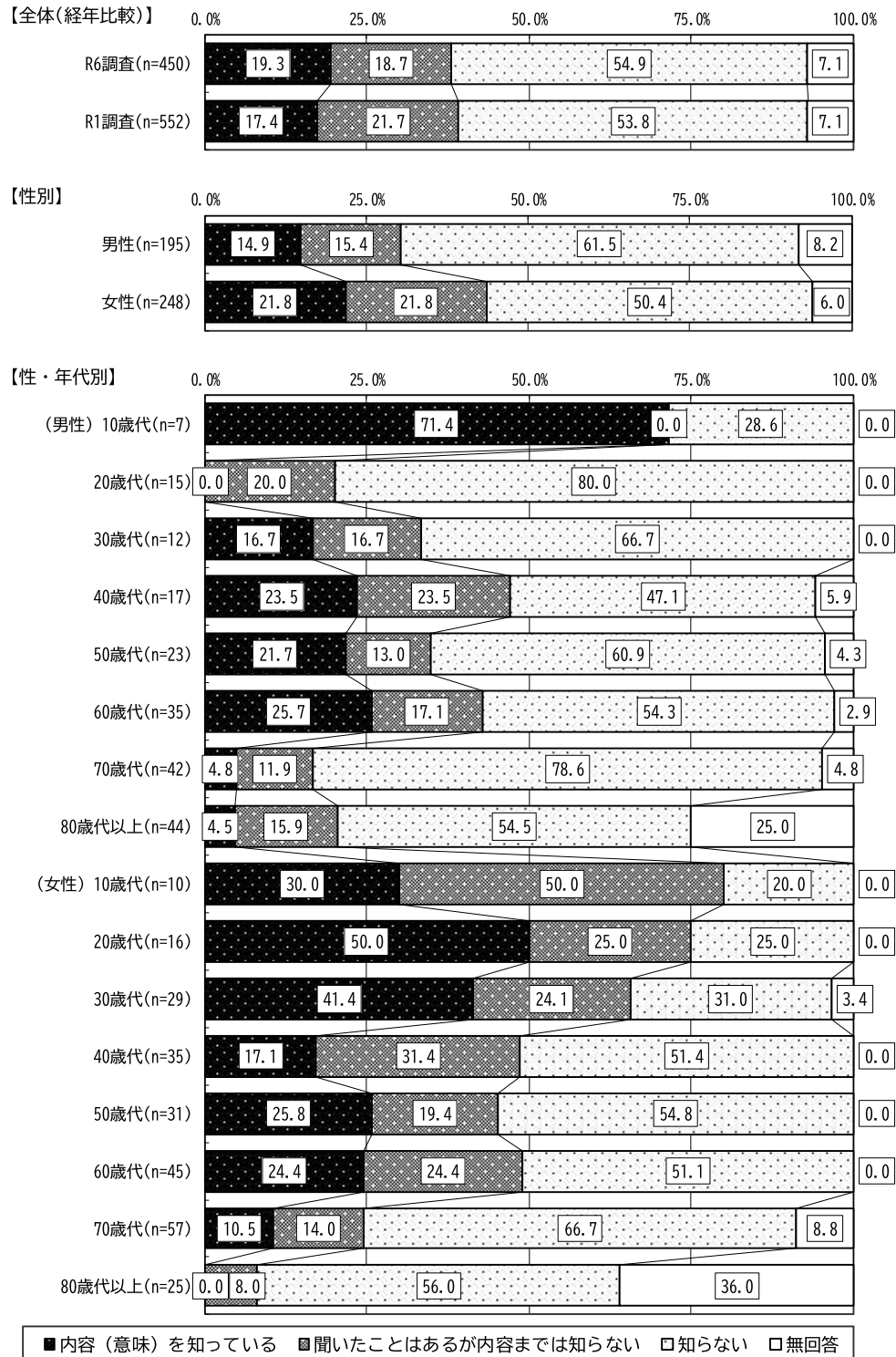
※5 ワーク・ライフ・バランス…「仕事と生活の調和」の意味で働きながら、私生活を充実させるように職場や社会の環境を整えること。

⑩ デートDV (※6)

「知らない」が54.9%と最も多く、次いで「内容（意味）を知っている」が19.3%、「聞いたことはあるが内容までは知らない」が18.7%となっている。

性別では、女性は男性よりも「内容（意味）を知っている」の割合が高くなっている。

性別・年代別では、男性は10歳代、女性は20歳代、30歳代で「内容（意味）を知っている」が、概ねその他の年代で「知らない」が最も多くなっている。



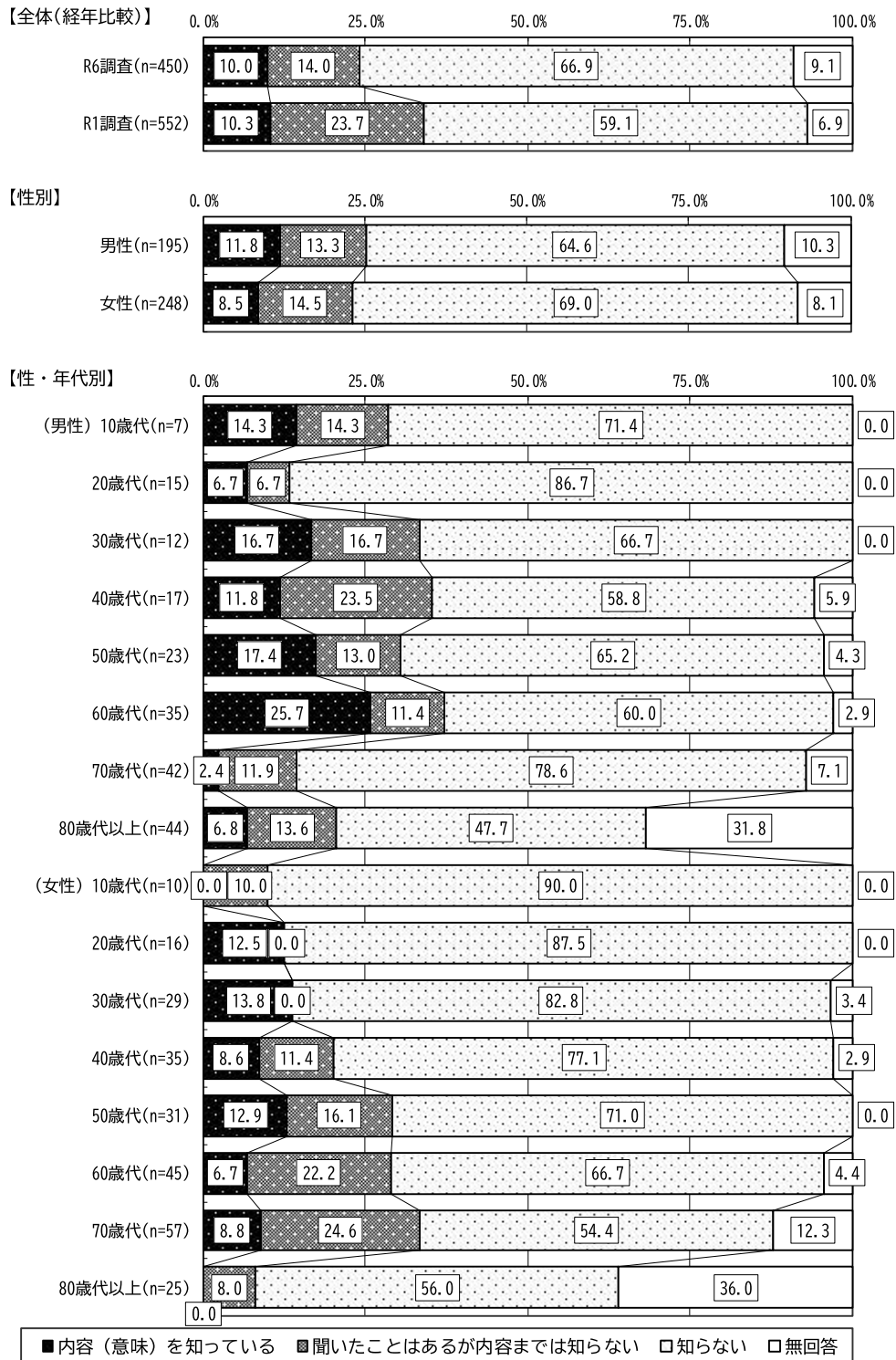
※6 デートDV…配偶者ではなく交際関係にある人の間で起こる暴力のこと。

⑪ イクボス (※7)

「知らない」が66.9%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」が14.0%、「内容（意味）を知っている」が10.0%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともにどの年代も「知らない」が最も多くなっている。



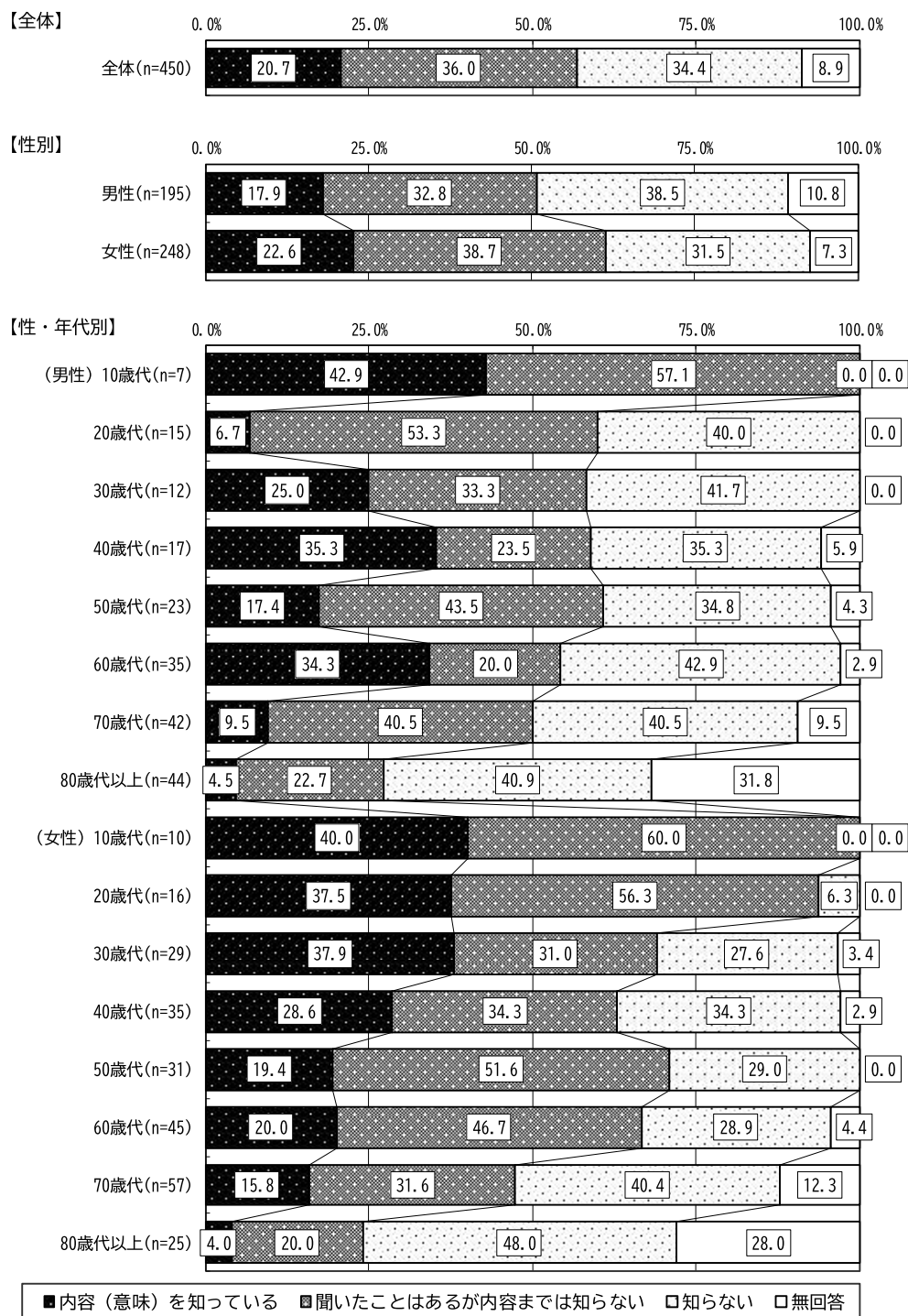
※7 イクボス…職場で共に働く部下のワーク・ライフ・バランスについて応援しながら業績を出し、自らの生活も充実させる上司のこと。

⑫ パートナーシップ制度 ※8

「聞いたことはあるが内容までは知らない」が 36.0%と最も多く、次いで「知らない」が 34.4%、「内容（意味）を知っている」が 20.7%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性は 40 歳代、女性は 30 歳代で「内容（意味）を知っている」が、概ねその他の年代で「聞いたことはあるが内容までは知らない」が最も多くなっている。（男性 40 歳代は「知らない」と同率）



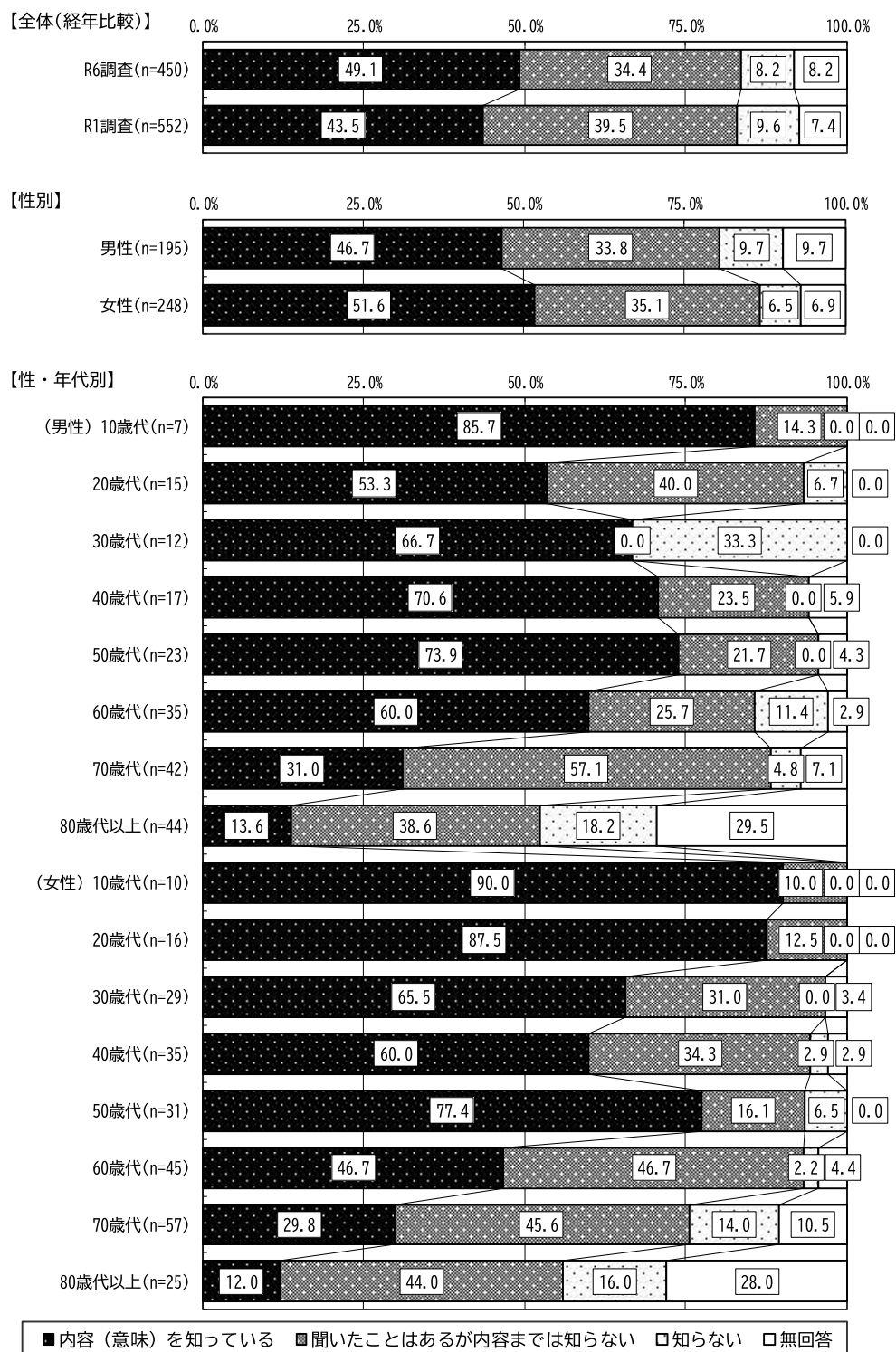
※8 パートナーシップ制度…同性同士の婚姻が法的に認められていない日本で、自治体が独自に LGBTQ カップルに対して、「結婚に相当する関係」とする証明書を発行し、様々なサービスや社会的配慮を受けやすくする制度のこと。

⑬ 働き方改革

「内容（意味）を知っている」が49.1%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」が34.4%、「知らない」が8.2%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともに60歳代以下で「内容（意味）を知っている」が、その他の年代で「聞いたことはあるが内容までは知らない」が最も多くなっている。（女性60歳代は「聞いたことはあるが内容までは知らない」と同率）

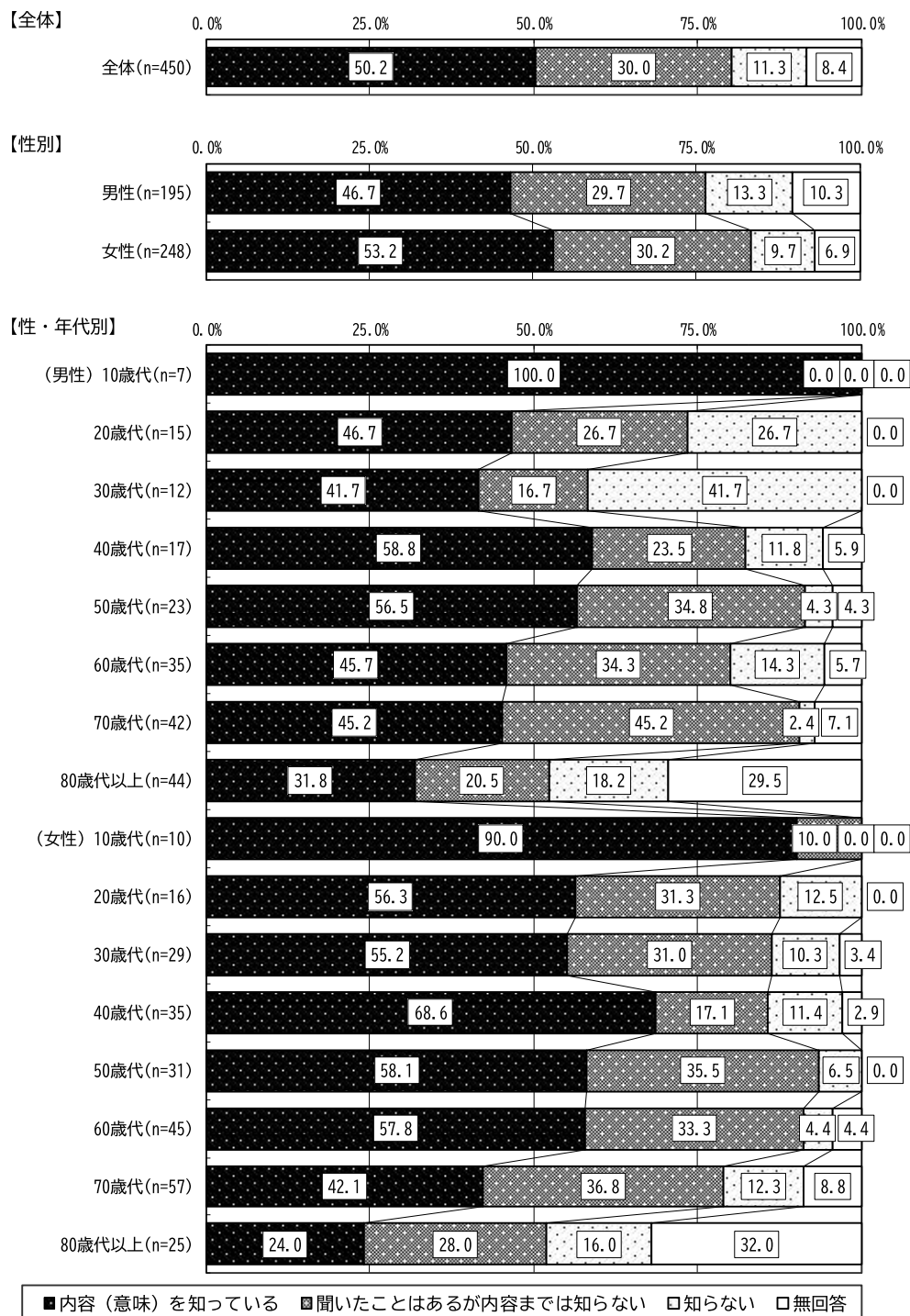


⑭ 選択的夫婦別氏制度（選択的夫婦別姓制度）（※9）

「内容（意味）を知っている」が50.2%と最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容までは知らない」が30.0%、「知らない」が11.3%となっている。

性別では、男性、女性ともに全体と同様の傾向となっている。

性別・年代別では、男性、女性ともに概ねどの年代も「内容（意味）を知っている」が最も多くなっている。



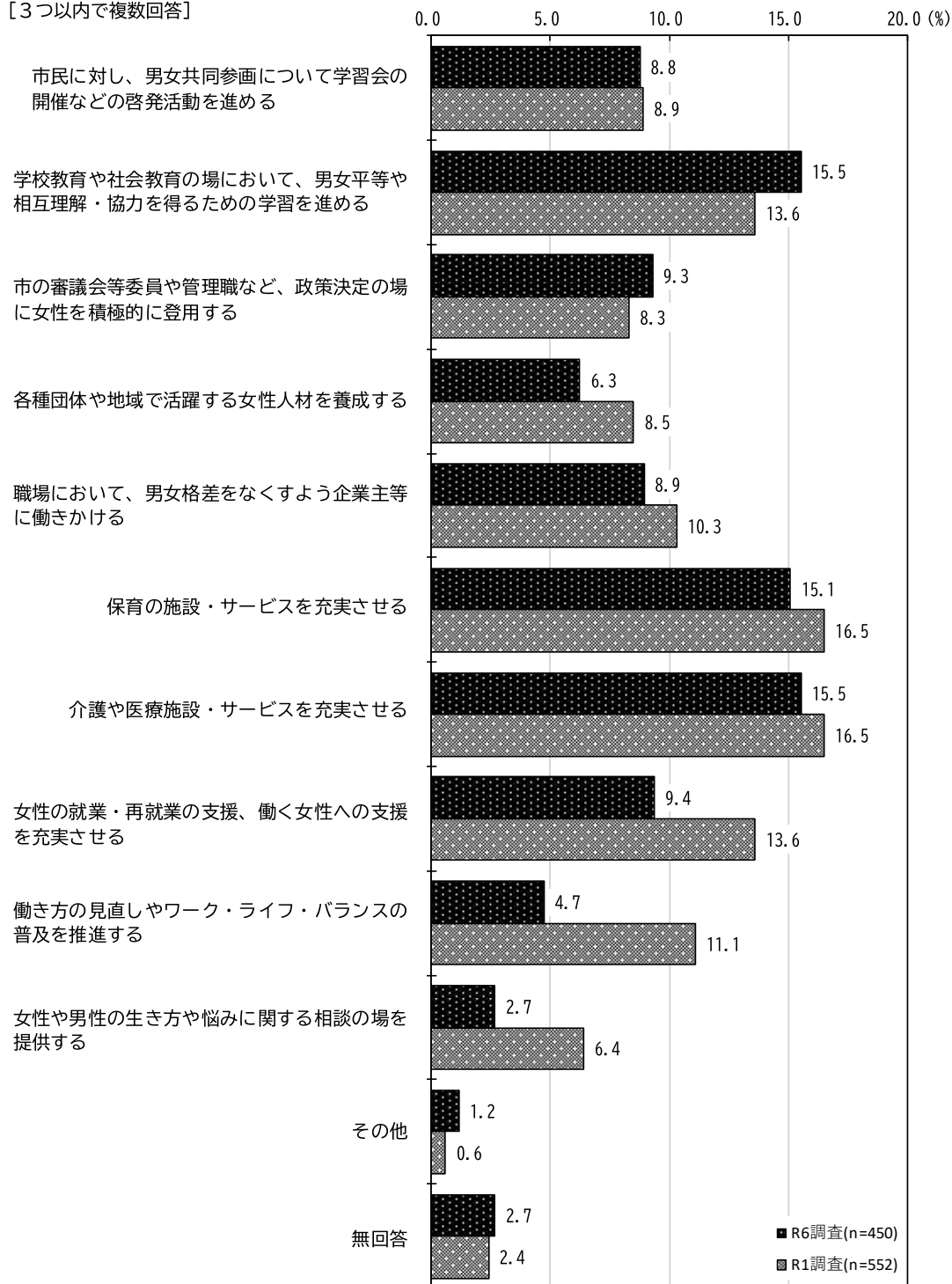
※9 選択的夫婦別氏制度（選択的夫婦別姓制度）…夫婦が望む場合には、結婚後も夫婦がそれぞれ結婚前の氏を称することを認める制度のこと。

問27 あなたは、男女共同参画社会づくりに向けて、守山市では今後どのようなことに特に力を入れていくべきだと思いますか。特に必要だと思うもの3つまで選び、○をつけてください。

「学校教育や社会教育の場において、男女平等や相互理解・協力を得るための学習を進める」「介護や医療施設・サービスを充実させる」が同率で15.5%と最も多く、次いで「保育の施設・サービスを充実させる」が15.1%と続いている。

【全体】

[3つ以内で複数回答]

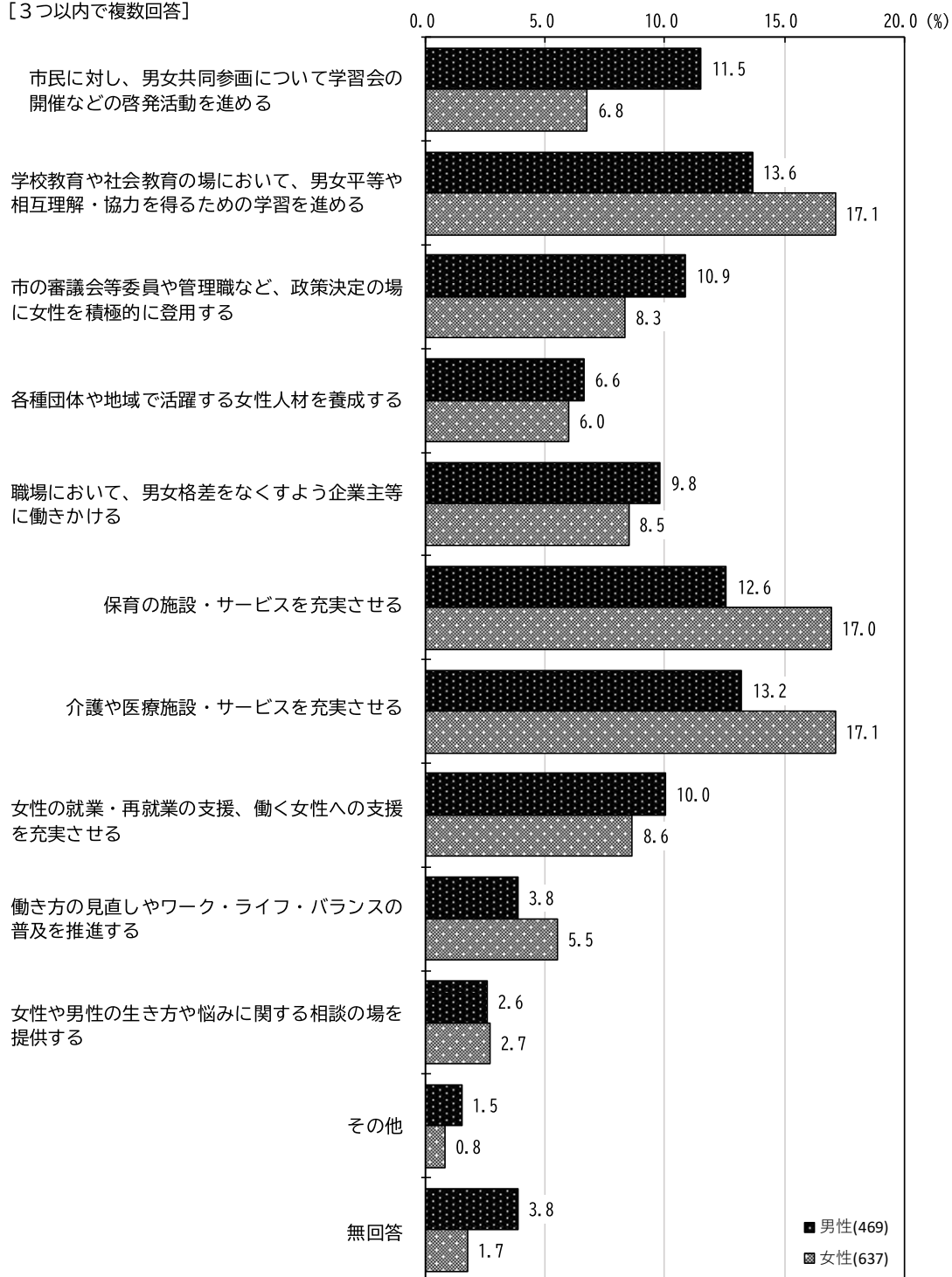


回答数：1,120

性別では、女性は「保育の施設・サービスを充実させる」「介護や医療施設・サービスを充実させる」などの割合が高くなっている。

【性別】

[3つ以内で複数回答]



() : 回答数

【性・年代別】

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	全体 (1,120)	男性							
		10歳代 (15)	20歳代 (33)	30歳代 (25)	40歳代 (43)	50歳代 (52)	60歳代 (94)	70歳代 (107)	80歳代 以上 (100)
市民に対し、男女共同参画について学習会の開催などの啓発活動を進める	8.8	6.7	6.1	4.0	9.3	5.8	<u>14.9</u>	10.3	<u>18.0</u>
学校教育や社会教育の場において、男女平等や相互理解・協力を得るための学習を進める	<u>15.5</u>	<u>26.7</u>	21.2	8.0	<u>16.3</u>	11.5	13.8	13.1	11.0
市の審議会等委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する	9.3	6.7	6.1	8.0	9.3	7.7	10.6	<u>17.8</u>	9.0
各種団体や地域で活躍する女性人材を養成する	6.3	6.7	3.0	8.0	7.0	7.7	7.4	7.5	5.0
職場において、男女格差をなくすよう企業主等に働きかける	8.9	13.3	15.2	12.0	14.0	13.5	7.4	10.3	5.0
保育の施設・サービスを充実させる	15.1	6.7	<u>24.2</u>	<u>20.0</u>	14.0	<u>17.3</u>	10.6	9.3	10.0
介護や医療施設・サービスを充実させる	<u>15.5</u>	6.7	18.2	16.0	14.0	15.4	13.8	10.3	13.0
女性の就業・再就業の支援、働く女性への支援を充実させる	9.4	20.0	3.0	8.0	9.3	9.6	9.6	12.1	10.0
働き方の見直しやワーク・ライフ・バランスの普及を推進する	4.7	0.0	3.0	4.0	0.0	3.8	6.4	2.8	5.0
女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する	2.7	6.7	0.0	4.0	4.7	3.8	2.1	1.9	2.0
その他	1.2	0.0	0.0	4.0	2.3	1.9	2.1	1.9	0.0
無回答	2.7	0.0	0.0	4.0	0.0	1.9	1.1	2.8	12.0

単位：％

※太字は上位3つ（「その他」・「無回答」を除く）、下線は最上位

[3つ以内で複数回答]	全体 (1,120)	女性							
		10歳代 (24)	20歳代 (39)	30歳代 (69)	40歳代 (87)	50歳代 (83)	60歳代 (120)	70歳代 (146)	80歳代 以上 (69)
市民に対し、男女共同参画について学習会の開催などの啓発活動を進める	8.8	4.2	5.1	4.3	4.6	3.6	9.2	6.8	13.0
学校教育や社会教育の場において、男女平等や相互理解・協力を得るための学習を進める	<u>15.5</u>	<u>20.8</u>	10.3	14.5	<u>19.5</u>	<u>20.5</u>	17.5	16.4	15.9
市の審議会等委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する	9.3	16.7	5.1	10.1	6.9	8.4	7.5	9.6	5.8
各種団体や地域で活躍する女性人材を養成する	6.3	4.2	0.0	2.9	2.3	6.0	5.8	10.3	8.7
職場において、男女格差をなくすよう企業主等に働きかける	8.9	4.2	7.7	7.2	12.6	12.0	10.8	4.8	5.8
保育の施設・サービスを充実させる	15.1	<u>20.8</u>	<u>28.2</u>	<u>24.6</u>	16.1	19.3	<u>20.0</u>	9.6	10.1
介護や医療施設・サービスを充実させる	<u>15.5</u>	12.5	23.1	14.5	13.8	13.3	16.7	<u>21.2</u>	<u>18.8</u>
女性の就業・再就業の支援、働く女性への支援を充実させる	9.4	4.2	12.8	14.5	11.5	7.2	7.5	4.8	10.1
働き方の見直しやワーク・ライフ・バランスの普及を推進する	4.7	8.3	2.6	2.9	3.4	4.8	3.3	10.3	5.8
女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する	2.7	4.2	2.6	0.0	6.9	2.4	0.8	2.7	2.9
その他	1.2	0.0	2.6	1.4	1.1	1.2	0.0	0.0	1.4
無回答	2.7	0.0	0.0	2.9	1.1	1.2	0.8	3.4	1.4

単位：％